

医療機器CEO商談会

**開催日程 2026年11月 9 日（月曜）、11月10日（火曜）、
2026年11月12日（木曜）、11月13日（金曜）**

主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

【医療機器CEO商談会】

医療機器

P3~40

医療用消耗品

P41~47

ヘルスケア・美容

P48~58

バイオテクノロジー

P59~67

ヘルステック

P68~73

介護

P74~77

その他

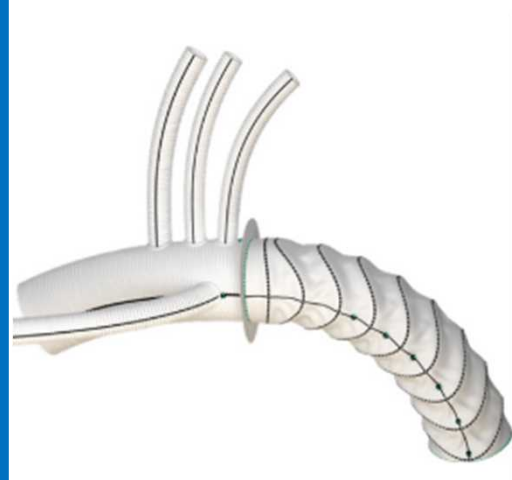
P78~80

MIN01

テルモ インディア

Terumo India Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] グルガオン（ハリヤーナ州）
 [他事務所] 世界160か所以上
 [HP] <https://www.Terumo.com>



動脈ステント

- 設立年 : 2013年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 300名
- 売上高 : 1兆円（グローバル）
- 事業内容 : 医療機器の製造販売
- 主要製品 : 循環器・血管系医療機器、入院患者管理用医療機器
- 取引先 : 病院、各医療サービス施設
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

160カ国以上で事業を展開する日本のテルモ社は、50,000種類以上の高度な医療製品を開発・製造している。その広範なイノベーション・ポートフォリオを「心臓血管」「メディカルケアソリューション」「血液・細胞テクノロジー」という3つの戦略的事業部門に展開している。2013年に設立されたインド法人は、営業、マーケティング、物流、薬事・渉外機能を担っている。現在は、インド企業としては唯一となるトレーニングおよびユーザー支援用のカテーテル検査室（カテラボ）を備えた充実した設備・規模の「スキルズ・ラボ」を核に、治療法の普及、トレーニングの実施、そして臨床現場における卓越性の追求を推進している。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

インド市場において、テルモの既存製品ラインナップを補完する製品（病院での患者ケアや管理関連、インターベンション治療関連、血管・心臓外科関連）を探している。提携形態については柔軟に検討したいが、主として日本製品のマーケティング、販売及び流通に関心がある。対象分野は腫瘍学、循環器学、患者ケア（手術室、病棟、救急）、薬剤管理、インターベンション循環器・放射線治療、心臓外科、医療機器（手術室、病棟、救急）、病院運営・臨床向けデジタルソリューション製品例：冠動脈疾患治療用カテーテル、薬剤溶出ステント（DES）血管造影用カテーテル、腹部・末梢血管用コイル人工心肺装置、動脈フィルター体型人工肺人工血管、静脈（IV）カテーテル、輸液セット、シリンジポンプなどである。



体外循環用血液学的パラメータモニタ

MSI01

ベヨニクス インターナショナル

Beyonics International Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] マレーシア、タイ、中国

[HP] <https://www.beyonics.com/>

医療機器用部品製造

- 設立年 : 1981年
- 資本金 : 97億円
- 従業員数 : 500名
- 売上高 : 377億円
- 事業内容 : 精密機械委託生産
- 主要製品 : 精密機械
- 取引先 : 医療機器メーカー、自動車部品メーカー、精密機械メーカー
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO13485、ISO45001、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

精密機器用部品の加工・組立を中心に行う。医療分野ではISOクラス8のクリーンルーム環境下で、医療用消耗品の製造や医療機器部品加工、射出成型によるプラスチック部品の製造を実施、委託生産を中心に各種分析機器、光学機器、また医療用に限らずあらゆる産業向け診断用プローブ

(サーキットテスター等)の部品製造を得意とする。医療用に限ると、超音波診断器、組織採取用バイオプローブ、持続血糖測定器、ダブルルーメンカテーテル用機器等、最先端医療機器部品が代表例。汚染管理等厳格な安全、品質基準で認証された製造工程は、トレーサビリティ、自動化、製品包装まで統合した成型、組立ラインとなっている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

精密微細部品加工における寸法精度の維持、クリーンルーム環境可下での厳格で均一な品質保証、かつ製造サイクルの短縮に代表される製造工程の効率化等、日本企業が得意とする、精密な製造管理、製造工程の効率化に取り組むことが出来るパートナー企業との商談を期待する。

医療機器、ヘルスケア製品製造における新規技術開発や、東南アジア地域における独自運営を可能にする様な技術移転と運営のローカリゼーション等、中長期的パートナーシップの構築を目指したい。



医療用消耗品製造

MIN02

シグナス メディケア

Cygnus Medicare Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ニューデリー
 [他事務所] 本部含めインド国内に26か所の病院
 [HP] <https://ujalacygnus.com>

[会社概要]

Ujala Cygnusブランドの下で北インド有数の医療ネットワークを運営している。デリーの本部病院を初め、計26のNABH認定マルチスペシャリティ病院を展開、手頃で利用しやすく質の高い医療の提供に注力しながら、2030年までには計50か所の病院を開院する予定である。本グループは、都市部及び医療アクセスが十分でない地域の患者を対象に、循環器科、腫瘍科、整形外科、神経科、腎臓科、集中治療、救急医療等の専門分野において、二次医療及び三次医療サービスを提供する。患者アウトカムの向上を目指して、最新の医療技術、デジタルヘルスケアシステム、臨床品質向上等の一連の取り組みを進めるため、継続的に投資を実施している。

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 10億8800万円
- 従業員数 : 6388名
- 売上高 : 110億4000万円
- 事業内容 : 病院
- 主要製品 : ヘルスケアサービス
- 取引先 : 患者・ヘルスケア企業
- 国際認証 : NABH(国家認証病院)、NABL(国家認証ラボ)
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入(ガン治療/放射線治療領域)

日本のメーカーから、がん治療を目的とした新品の放射線治療関連機器の購入を検討している。PETスキャン、画像処理、マンモグラフィー装置(乳房専用のX線撮影装置)等がその対象である。当グループはインドにおけるマルチスペシャリティ病院ネットワーク全体で、臨床成果、業務効率、患者安全性を向上させ、手頃な価格で医療サービスを提供出来る体制の更なる整備を進めることを目指しており、今回購入を予定している機器は2026年中に開院予定の2つの病院に設置したい考えである。

■ 日本企業からの購入(医療機器全般)

日本のメーカー・サプライヤーからの先進的な医療機器、診断システム、画像診断技術、外科用機器、救急救命システム、病院インフラソリューション等の調達、長期的なパートナーシップ構築を希望している。特に、将来の調達機会を見据え、日本のメーカー・サプライヤーと直接的な取引関係を構築出来るよう期待している。商談を通じて、製品の評価、取引条件の把握、アフターサービス体制の評価を行い、長期的な調達ニーズに対応可能で信頼できるパートナーを見極めて行きたい。



系列病院(計26か所)



NABH(国家認証病院)



NABL(国家認証ラボ)

MIN03

アガッペ ダイアグノスティックス

AGAPPE DIAGNOSTICS LTD

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] エルナクラム（ケララ州）
 [他事務所] ムンバイ、ベンガルール、デリー
 [HP] <https://www.agappe.com>



本社建物の外観



セミオート臨床化学分析装置



全自動臨床化学分析装置

- 設立年 : 1998年
- 資本金 : 2億円
- 従業員数 : 986名
- 売上高 : 103億5000万円
- 事業内容 : 医療機器製造業
- 主要製品 : 体外診断用機器および試薬等
- 取引先 : 病院、臨床検査機関
- 国際認証 : ISO13485、ISO27001
ICMED 13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

約30年の社歴を持つ体外診断（IVD）業界のグローバルリーダー。1,000超の販売代理店ネットワークを持ち、世界のOEM市場において大きなシェアを占め、90か国以上で事業展開している。臨床化学、免疫化学、免疫学（CLIA）、血液学、分子診断用の試薬・機器の研究、設計、製造を専門とする。当社の世界クラスの製造施設は約13,935㎡の広さで、GMP、ISO、FDAに準拠している。専用の試薬・機器製造ユニットを備え、1シフトあたり月間40万個の試薬キットと4,500台の機器を生産する能力を持つ。最先端の5,203㎡の中央物流施設も、国内外市場の両方に対応するために建設している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本の多くの大企業と取引を行っているが、体外診断用機器や試薬の製造などで必要とされる自動化設備、原材料、消耗品、プラスチック部品などの調達に関しては、日本の中小企業との連携も進めていきたい。これまで、原材料、消耗品、プラスチック部品などについてはアジアの他国と取引を行っているため、価格以外の差別化要因が日本製品には求められる。当社は、体外診断用機器を製造する日本企業から移転した技術を用いてインド現地での製品製造を行っている。

■ 共同開発・技術提携

臨床化学用全自動分析装置や、血液検査（3分類・5分類）に関する技術、充填機などの製造設備の自動化技術を持つ企業との提携を希望している。体外診断（IVD）分野におけるハイエンドな全自動装置では日本の大手企業と提携関係にあるが、臨床化学用全自動分析装置（FAA）の技術や、充填機といった製造用自動機に関しては、中小企業との提携を希望する。課題は製造コストの改善であり、インド国内での製造を前提とし、適切な技術の利用可能性を模索している。

MHK01

CGI ホンコン

CGI Hong Kong Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役

[本社] 香港

[他事務所] ー

[HP] <https://en.mgi-tech.com>

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 453億円
- 従業員数 : 22名
- 売上高 : 76億円
- 事業内容 : 医療用電子機器の製造販売
- 主要製品 : シーケンサー、ラボ用システム、複合オミックス解析
- 取引先 : 臨床医療、医療検査機関、研究施設、公的医療機関、農業食品
- 国際認証 : ISO13485、ISO14001、ISO27001
- 日本企業との取引経験 : 有

ライフサイエンスの革新を支えるコア技術とツール開発に強みを持ち、シーケンサー等の機器や試薬、関連製品の研究開発から製造販売までを一貫して展開する専門企業。オープンソフトウェアを活用したハードウェア開発を手がけ、精密医療やヘルスケア分野向けにリアルタイム解析やマルチオミックス対応のデジタル機器、システムを提供している。世界6大陸に顧客基盤と拠点を有し、臨床グレードの遺伝子シーケンサーの量産が可能なこと、AI・ショート／ロングリード統合解析を含む包括的ソリューションを提供できることが特長である。臨床グレードの遺伝子シーケンサーの数少ない量産企業として、ギガからテラ規模まで対応可能な技術を有している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社プラットフォームと互換性のある臨床検査アプリケーションを共同開発し、APAC市場に展開したい。商談相手としては、診断パネルの開発経験や顧客基盤を有し、当社および他社シーケンサーに対応した臨床検査パネルの共同開発に興味のあるサービス企業を想定している。日本やAPAC各国の規制や基準あるいは市場を理解し、一定の開発能力を有していることが望ましい。

また、業界知見の共有に加え、日本国内の代理店や技術サービス事業者と連携し、空間オミックスやシングルセル・マルチオミックス製品の販売や普及拡大へ向けたパートナーシップ構築も検討している。対象分野は、腫瘍学、非侵襲性出生前遺伝学的検査、HLA型判定、感染症検査などの臨床診断に加え、消費者向け遺伝子検査も含む。腫瘍・感染症・ヒト白血球抗原・個人向け各種パネル検査への展開を想定している。

シーケンサー製品一覧

オミックス製品一覧

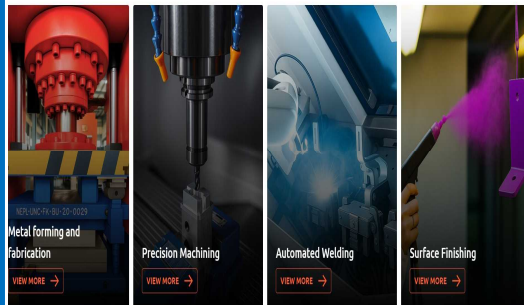
GLI製品一覧

MIN04

ニューボソル マニュファクチャリング

Nuevosol Manufacturing Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ハイデラバード（テランガーナ州）
 [他事務所] —
 [HP] <https://www.nuevosol.co.in/>



精密部品製造の事例

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 1億400万円
- 従業員数 : 200名
- 売上高 : 31億2000万円
- 事業内容 : 精密機器製造業
- 主要製品 : ソーラーパネル用部品、医療機器など
- 取引先 : 医療機器メーカー、ソーラーパネル用部品製造、航空宇宙防衛産業
- 国際認証 : ISO9001、ISO14001、ISO14064
- 日本企業との取引経験 : —

[会社概要]

医療機器、再生可能エネルギー、産業工学、自動車、航空宇宙分野で15年以上の経験を持つインドの精密製造企業であり、精密加工、板金製造、溶接、組立、表面処理、エンジニアリング部品製造を専門としている。インド・ハイデラバードの最新製造施設を拠点に、先進的なCNC加工センター、製造設備、堅牢な品質管理システムを活用し、国際基準を満たす高品質な製品を提供している。当社はステンレス鋼、アルミニウム、炭素鋼およびその他の工学材料の部品製造に豊富な経験を持っており、卓越した技術、コスト競争力、拡張可能な生産能力、信頼性の高い納品性能、そして継続的な改善への強いコミットメントが当社の強みである。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

日本の医療機器および医療技術企業との戦略的合併事業や長期的な製造パートナーシップの設立機会を探したい。また、日本の製品革新、エンジニアリングの専門知識、品質基準を当社のインドにおけるコスト効率の高い精密製造能力と組み合わせたい。更にインドで信頼できる製造パートナーを求める日本企業のローカライズ、市場拡大、サプライチェーンの多様化を支援したい。

対象として、医療機器の部品およびアセンブリ、精密加工されたステンレス鋼、アルミニウムおよびエンジニアリングプラスチック部品、医療機器製造、契約製造およびローカライゼーションの機会、ジョイントベンチャーおよび技術移転パートナーシップを挙げたい。

■ 日本企業からの生産受託

当社は、日本の医療機器メーカーにとって信頼できるOEMおよび契約製造パートナーとなることを目指している。インド国内で高精度部品、サブアセンブリ、エンジニアリング製品の製造を目指し、厳格な品質、トレーサビリティ、納品要件を満たしており、この協力により、日本企業は製品の品質とブランド価値を維持しつつ、スケーラブルで競争力のある製造基盤の恩恵を受けることができる。

対象として、OEM製造、精密加工、板金製造、医療機器の構成要素、契約製造、サプライチェーンのローカライズ、輸出指向型製造パートナーシップを挙げたい。



製作部品の事例



国際認証

MTH01

SP オートモーティブ プロダクト

SP. Automotive Product Co., Ltd.

[参加予定者] 部長
 [本社] ノン・チョック、バンコク
 [他事務所] チョンブリ
 [HP]<https://www.spm-amp.com/>

[会社概要]

当社グループはSP. Meal Part社を親会社として傘下にSP. Automotive ProductとSP. Homecareがあり、金属部品の電着塗装＝下塗りとプレス加工および組立を主に行う。三菱自動車、日産、いすゞ自動車、長城汽車向けを代表とする自動車部品が全体の95%、残り4%が医療機器向けで、主にベットフレームを製造している。Homecare傘下にある医療機器部門は事業開始から日が浅いため売上高は500万円前後にとどまるが、Homecare全体では約23億円となる。

- 設立年 : 2012年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 260名
- 売上高 : 23億円
- 事業内容 : 金属部品加工（板金、プレス）及び組立
- 主要製品 : 金属部品
- 取引先 : 自動車メーカー、他
- 国際認証 : ISO9001、14000、IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有



医療用ベット

商談会参加目的

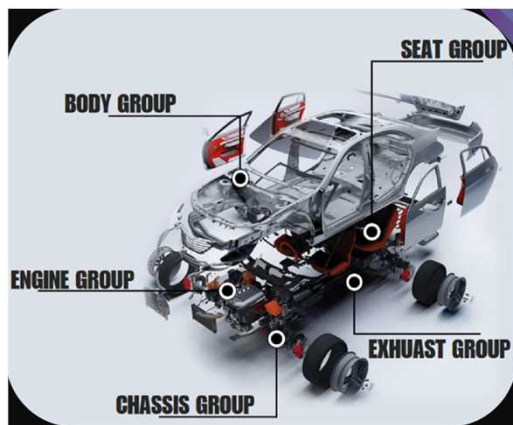
■ 日本企業からの購入

電動リクライニングベッド用の小型モーター、コントロールパネル等の電子部品につき、日本企業とタイアップして日本の最新機器を導入し、タイ国内における商品多様化、高機能化を図りたい。主力事業の自動車分野から医療機器分野への多角化を図っており、最近ベットフレームの製造を開始。主に医療機器として病院用ベッドを生産しているが、一部家庭用も手掛けている。

■ 日本企業からの生産受託

自動車部品、医療機器中心とした金属部品加工について、日本企業からの生産受託を中心にしたパートナーシップ構築を希望。

現在、金属板金プレス加工を中心に一部組み立て加工までを行い、自動車業界ではTier 1 となっており、医療関連では病院の業務効率化に関わる装置、機器について引き合いを受けている。これまで日本の自動車メーカー向けにエンジン回り、シャーシー、排気口回りの金属部品を10年以上にわたり納入してきた実績を他の金属部品にも展開したく、最近事業を開始した医療用途を中心に日本企業とのパートナーシップ構築について話したい。



自動車部品

MIN05

アルト メディカル システムズ

Alto Medical Systems Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チェンナイ（タミル・ナードゥ州）
 [他事務所]ー
 [HP] <https://www.altomedicals.com/>



当社の事務所

日印ビジネス交流会での
S. ラジェンドラン社長南アジア最高売上達成時の
チームと日本の大手企業から
授与された盾(2023-24年度)

- 設立年 : 2004年
- 資本金 : 4000万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 13億3500万円
- 事業内容 : 医療機器・消耗品の販売業
- 主要製品 : スtent、PTCAワイヤー、カテーテル、バルーン、構造的
心臓デバイス、画像造影剤等
- 取引先 : 民間病院、公立医療機関等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

主に循環器科、放射線科向けに製品を販売する医療機器流通会社として南インドで地位を確立している。心臓カテーテル治療、放射線科領域、神経放射線科領域に特化し、深い製品知識と医師との強固な信頼関係が不可欠な極めて専門性の高い臨床領域への意識的な「選択と集中」により、収益効率は高い。本拠地のタミル・ナードゥ州では当社が直接供給を行い、南インド他4州では二次代理店のネットワークを活用している。これまで20年以上に渡り、日本の大企業メーカー製品をインドへ流通させ、信頼関係を確立してきた。日本ブランドは品質と革新性でインドの医師から高評価を得ている。中小企業との商談でも、インド市場を共に開拓する意欲あるパートナーを求めている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

自社の製品ポートフォリオを拡充する革新的な製品を求めている。具体的には、ニューロステント、PVA粒子、末梢血管用バルーン、血管内用接着剤、血栓吸引デバイス、カテーテル室用アクセサリ、冠動脈ステント、末梢血管用バルーンおよび自己拡張型ステント、TAVI（経カテーテル大動脈弁留置術）関連製品、ロタブレーター（粥腫切除装置）、アテレクトミー（粥腫切除）デバイスなどである。当社が各製品の臨床的価値と市場性を個別に評価する。インド市場で受入れやすい、競争力のある価格も重要である。

■ 日本企業への生産委託

当社事業の核心は、今後も変わらず、高品質な日本製品をインドへ輸入・流通させることである。これまで日本の大企業から信頼を得てきた優秀なチームにより、日本ブランド製品を長年インドで流通させてきた。今回、日本の中小企業と商談するにあたり、長期的には日本のメーカーが「Alto Medical」ブランドの製品を製造し、当社がインド市場に供給する関係構築の展望を抱いている。まずは適切なパートナーを見つけ、相互の関係成熟につれ生まれる、将来を見据えた可能性として考えている。

MMA01

CCB メディカル デバイス

CCB Medical Devices Sdn. Bhd

[参加予定者] 取締役

[本社] ペナン

[他事務所] ー

[HP] <https://ccb-medical.com/>

[会社概要]

マレーシアとドイツの合弁会社で、医療機器製造において60年以上の経験を有し、ペナン・サイエンスパークに拠点がある。当社の強みは、製品開発、金型製作、カスタム機器製造、自動化および治具、ISO品質システムサポートなどである。当社は、精密金型および機械加工、統合自動化、シリコン加工、医療用押出成形、EMS設計から製造、試験および認証サポートの能力を備えている。日本の複数の医療機器メーカーと受託製造パートナーとして、安定した長期的な協力関係を築いている。初期段階の研究開発から本格的な量産まで、プロジェクトを包括的にサポートする。サービスは設計支援、材料選定、精密押出成形・組立、プロセス開発・スケールアップなど多岐に渡る。

- 設立年 : 2005年
- 資本金 : 3750万円
- 従業員数 : 260名
- 売上高 : 6億7500万円
- 事業内容 : 医療機器の受託製造業
- 主要製品 : 使い捨て医療機器、気道管理、麻酔、救急・集中治療、内視鏡検査、血液透析等
- 取引先 : 欧米、アジア太平洋の気道管理分野を中心とする医療機器メーカー
- 国際認証 : ISO 13485、FDA、EU MDR
- 日本企業との取引経験 : 有

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

既存の組立ラインのギャップを埋めるために、特殊コーティング、高度な自動化などの補完的な技術を持つパートナーを求めている。主な課題は、既存の高コンプライアンス環境に新しく複雑なプロセスを統合することである。新しい知的財産や製品を共同開発する場合、コスト分担または双方が将来の商業化成功を分かち合う共同投資モデルで運営する。日本企業の技術や知的財産を当社の制作に統合する場合は、サービス料あるいはロイヤリティ費用を支払う。技術的シナジーを提供するパートナーが必要である。

■ 日本企業からの生産受託

東南アジアで信頼できる外注・製造パートナーを探す日本の中小企業から生産を受注したい。当社は、日本の医療機器メーカー向けに受託製造サービスを提供している。強みは、試作品製作から量産まで製造ライフサイクル全体をサポートする点、国際市場基準を満たしている点、厳格な品質管理・トレーサビリティを確保し、高精度な製造をする点、マレーシアは競争力があり、拡張性の高い生産拠点である点、である。



クリーンルームでの生産・組立



押出(マルチルーメン、マイクロ押出、コエストレーション、着脱式および補強管)



オートメーション(ロボット)

MID01

ニューメディクス グローバル シネルギ

PT Numedix Global Sinergi

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ジャカルタ
 [他事務所] ー
 [HP] <https://numedix.id>



デジタル血圧計
 (自社製品)



家庭用ヘルスケア機器
 (輸入販売品)

- 設立年 : 2025年
- 資本金 : 2000万円
- 従業員数 : 23名
- 売上高 : 4億6400万円
- 事業内容 : 医療機器の開発・製造・販売
- 主要製品 : デジタル血圧計、吸入器その他
家庭用ヘルスケア機器
- 取引先 : 一般家庭 (Eコマース)
- 国際認証 : (ISO取得計画中)
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

家庭用ヘルスケア機器の開発・製造・販売を手掛けるスタートアップ企業。事業の一つ目の柱は、他社ブランドの医療機器の販売であり、現在は台湾製のグルコース/コレステロール/尿酸値モニターやインドネシア製の吸入器のオンライン販売を行っている。もう一つの柱は自社ブランド製品の開発・製造・販売であり、携帯アプリに接続・操作が可能なモニタリング機器をNumedixブランドにより展開している。現在ではその第一号の製品であるデジタル血圧計の販売を開始したところであり、現在開発中の7種の製品(パルスオキシメーター等)についても近年中に上市を計画している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本からの家庭用ヘルスケア機器の輸入販売を目的とした商談を希望している。対象となる製品は、デジタル血圧計、グルコース等の血中成分モニタ、パルスオキシメーター。吸入器(ネブライザー)その他、IoTを活用したコネクテッドデバイスを想定している。現時点で当社の販路はオンライン(Eコマース)が主体であるが、今後については医療機関や薬局、ドラッグストア等の一般チャネルでの流通販売への拡大も計画している。

また協業の枠組みとして、単なる輸入販売にとどまらず、インドネシア市場向け製品についての共同開発や技術提携、および当社への出資や合併企業の設立といった形についても議論・検討が可能である。

■ 日本企業からの購入

当社の展開するNumedixブランドの家庭用ヘルスケア機器に使用する部品・コンポーネントについて日本企業から調達することを目的とした商談を希望している。調達したいものは、例えば血圧・体温・SpO2等のセンサーや測定モジュール、血圧計用のポンプ/バルブ、液晶ディスプレイ、およびアプリ接続用のBluetooth/コネクティビティ関連モジュール等であり、医療グレードの安定した品質が要求される。なお自社製品の製造については現時点では外部に委託しているが、当社としてR&D・エンジニアリング機能を強化しているところであり、将来的には自社での組立・製造の可能性も視野に入れているところ。

MIN06

アクリティ オフサルミック

Akriti Ophthalmic Pvt Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）

[他事務所] ー

[HP] [https:// www.akritiophthalmic.com](https://www.akritiophthalmic.com)

レンズ



ピンホール遮閉板



検眼鏡用ハロゲンランプ

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 1600万円
- 従業員数 : 110名
- 売上高 : 4億円
- 事業内容 : 眼科関連製品の製造販売
- 主要製品 : レンズ、検眼鏡関連製品、ピンホール遮蔽版他眼科関連製品
- 取引先 : 病院（眼科）、行政、商社
- 国際認証 : ISO13485、FDA登録、CE
- 日本企業との取引経験 : ー

角膜、緑内障、網膜、眼形成、創傷ケアの各領域に対応するクラスI医療機器を提供している。「Kanti Velugu」というテランガーナ州政府が実施する大規模な眼科検診プロジェクトを主導し、「MacuSeal」（網膜手術用乾燥ヒト羊膜グラフ）や「Amnio-Ring」（リング状ヒト羊膜組織）といった革新的な製品を開発してきた。

品質、研究、そして患者の治療効果向上を原動力に、インド国内のみならず世界中で、眼科医療技術の未来を切り拓き続けている。将来的には眼科用生物製剤、レーザー治療の分野で事業拡大を目指しており、商談会では射出成形やフライス加工など、マイクロ精密加工分野の専門知識・技術を有する企業との商談を希望する。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

ドライアイ製品について共同開発を行う企業を探している。共同開発のパートナー像として、射出成形やミーリング（フライス加工）など、マイクロ精密加工の分野における専門知識・技術を有する企業が望ましい。当社の知見と日本企業の技術力を組合せ、製品の性能を更に高める製品開発に取り組みたい。また、眼科用バイオ医薬品での合併会社の設立を模索している。

MIN07

SVPテクノ エンジニアーズ

SVP Techno Engineers Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ハイデラバード（テランガーナ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.svpengineers.com>



リニアボールベアリング



ボールスクリュー



サーボ・アンギュラー・ギア

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 1700万円
- 従業員数 : 52名
- 売上高 : 3億7000万円
- 事業内容 : 精密機械部品製造
- 主要製品 : リニアガイドウェイ、ボールスクリューなど動力伝達部品
- 取引先 : 医療機器、自動車、航空宇宙、防衛産業、製薬、鉄鋼、製紙、セメント分野での製造業
- 国際認証 : ISO 9001(2015)
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は、高品質な精密機械加工部品および自動化ソリューションの提供に優れた実績のあるエンジニアリング会社である。経験豊富な技術者により、最先端の製造技術を採用し、特に直線運動、動力伝達、制御技術、自動化の分野で幅広い精密加工と自動化ソリューションを提供することができる。医療機器、自動車、航空宇宙、防衛、製薬、鉄鋼、製紙、セメント、鋁業・電力分野など様々な産業分野における工作機械や自動化のニーズに対応することができる。将来的には、日本企業の現地製造パートナーとして、事業計画に基づいて優先順位をつけた上で、さらなる投資を行っていく予定である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

医療機器、航空宇宙・防衛産業などの分野で、日本企業が持つ最新技術を使った製品の販売を行いたいと考えている。具体的には、リニアモーション、精密機械組み立て、自動化ソリューションの分野の電力伝達などの分野における部品の販売を検討している。

■ 共同開発・技術提携および合併会社の設立

日本企業との間での共同開発・技術提携およびその延長線上での合併会社の設立を行いたいと考えている。具体的には、医療機器、航空宇宙・防衛産業などの分野で、リニアモーション、精密機械組み立て、自動化ソリューションの分野の電力伝達にかかわる部品の共同開発および、将来的にはインドにおける合併会社の設立を目指している。

MPH01

アンビュラトリー ヘルスケア

Ambulatory Health Care Institute Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マニラ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.clinicamanila.com>

[会社概要]

Clinica Manila（クリニカ マニラ）という病院を運営している医療法人で、フィリピンの公的健康保険で初めて認定された民間総合医療機関を全土で展開している。マニラ郊外のショッピングモール内にはフィリピン初の総合医療・診療センター（2009年設立）があり、歯科を含む100人余りの医師が登録され、3つの手術室とCTスキャンを代表とする数々の診療機器を完備、モール型多専門医療クリニックの先駆けともいえる。現在主要都市近辺に全部で8か所の総合医療センターがあり、コロナ禍以降は遠隔医療の充実にも努めると共に、今後は老人医療に対するサービス提供あるいは予防医療にも注力したく、その為にも日本の先進医療機器、システムを幅広く取り入れたい。

- 設立年 : 1994年
- 資本金 : 4800万円
- 従業員数 : 86名
- 売上高 : 3億4500万円
- 事業内容 : クリニック事業
- 主要製品 : 医療サービス提供
- 取引先 : 病院他健康増進関連施設
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

病院手術対応

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

身体の一部を覆うように装着して脳卒中のように歩行困難な人の歩行訓練をする装置、フィリピンの介護者が減少するなかで日本の介護施設で見られる食事や入浴用補助機器、遠隔モニタリング、診断支援、遠隔医療用携帯型超音波、内視鏡装置等の購入を検討している。購入の後、次の段階としてフィリピンで製造、改良することも考えたい。日本企業とのパートナーシップでフィリピンだけでなくASEAN市場向けに、高齢化対応のデバイスの共同創出につながることも期待したい。

■ 共同開発・技術提携

ウェアラブル装置、センサー、更には寝たきりの方、並びに日常の食事摂取困難な方に適した機能性食品・食品サプリメント生産の共同開発、技術提携を希望している。当社の強みは、40年間で蓄積されたエコシステム、フィリピン経済特区での役割、学术界との強固な関係。また、病気から健康状態への回復あるいは老化を遅らせるといった分野の技術移転も希望する。この分野での日本企業の知見をフィリピンまたはASEAN市場で活用していきたい。

病院受付

MIN08

アッピディ テクノロジーズ

APPIDI TECHNOLOGIES PVT LTD

[参加予定者] 取締役

[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）

[他事務所] ー

[HP] <http://www.appidihealthcare.com/>

コンタクトレンズ洗浄液



消毒液

Stera-Rays
UV殺菌システム

- 設立年 : 1997年
- 資本金 : 6400万円
- 従業員数 : 70名
- 売上高 : 3億2000万円
- 事業内容 : 医療・ヘルスケア製品の製造販売
- 主要製品 : 殺菌剤、消毒液、眼科用洗浄剤
- 取引先 : ISO9001, ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

温湿度制御装置メーカーが立ち上げた医療ヘルスケア部門であり、感染予防のための殺菌・ソリューションを製造販売している。主な製品は、医療現場向けの消毒液や殺菌システム、眼科用の洗浄剤やコンタクトレンズ洗浄液等であり、インド国内他一部を輸出している。また近年では、体外診断（IVD）用の各種検査装置・検査キットの研究開発や眼科領域での特殊コンタクトレンズの開発製造にも力を入れている。

今後引き続き感染制御と診断技術の両方の分野で研究開発・イノベーションに注力するとともに、自動化や品質管理向上等の製造分野における強化を推進し、更なる事業成長を図っていきたい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

臨床検査（POCT）や体外診断（IVD）の分野において先進的な装置・システムの共同開発を目的として商談を希望している。具体的な領域としては、分子診断、ポータブルPCR、LAMP法（急速遺伝子増幅法）、がん（腫瘍）診断、感染症検査、コンパニオン診断等がターゲットとなる。開発された製品については、インド現地製造（全部または一部）を行い、インド国内市場での販売およびその他途上国市場への輸出を行いたい。日本からの優れた技術の導入と現地製造により、品質・機能・先進性とコスト合理性の双方をバランス良く実現したいと考えている。

また、前述の分野・領域以外においても日本企業との先進的かつ適正価格の医療機器・診断装置等の共同開発・技術提携に向けた議論を歓迎したい。

更に、眼科向けのオルソケラトロジーレンズやスクレラルレンズ（強膜レンズ）といった特殊コンタクトレンズの製造に必要な、特殊かつ最先端のCNC旋盤（超高精度の加工・仕上げ品質、サブミクロンレベルでの操作性）の開発について、日本の加工機械メーカーと商談を行いたい。

インドでは近年、子供の近視の急増に伴い、現在では輸入に依存している特殊コンタクトレンズの需給ギャップが顕在化している。そのギャップを埋めインド政府のMake in India方針に貢献するためのソリューションを当社において開発提供していきたいと考えている。

MVN01

ヴィンソン プラスチック

VINSON PLASTIC CO.,LTD

[参加予定者] 取締役

[本社] フンイエン省

[他事務所] ハノイ

[HP] <https://www.vinsonplastic.com.vn>

プラスチック射出成型
(高精度プラスチック部品)

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 2億2500万円
- 従業員数 : 40名
- 売上高 : 3億円
- 事業内容 : プラスチック射出成形部品製造
- 主要製品 : 印刷機、医療機器向けプラスチック部品および医薬品・化粧品用容器
- 取引先 : 印刷機製造業、医療機器製造業、医薬品および化粧品製造業
- 国際認証 : ISO15378
- 日本企業との取引経験 : なし

[会社概要]

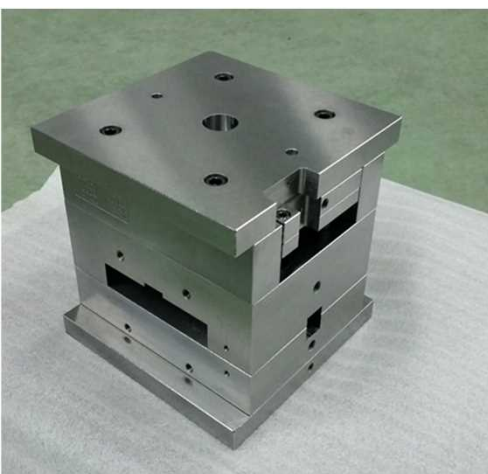
当社は7000㎡の向上を所有し、従業員50名、住友プラスチック製射出成型機20台、日産ABSペットボトル吹き機、マキノおよびソデックのCNC工作機を保有し、印刷機や医療機器向けに高品質な高精度プラスチック部品および金型、医薬品や化粧品用のプラスチックボトルを製造している。専任の技術チームによる工作機械の稼働とオートメーションについての高い技術力と標準化および継続的な改善活動が強みである。

今後も事業の拡大のため、プラスチック射出成型機や金型製造のための設備投資を行っていく計画である。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

医療機器向け、プラスチック成形、部品製造、金型製造において、生産力の拡大のため、共同開発・技術提携ができるパートナー企業を探している。当社は工場スペースと豊富な労働力は提供可能であり、この分野において、技術を持っている日本企業と、共同開発を行い、生産の拡大と市場展開を共同で行ってきたい。また、日本企業向けに製品の組み立てや完成品の生産も可能であり、ベトナムでの生産を希望する企業からの生産委託も可能である。



金型

MUK01

ビー ロボティクス

Bee Robotics Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 北ウェールズ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.beerobotics.com>

商品事例



試薬検査

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 10万円
- 従業員数 : 18名
- 売上高 : 2億4900万円
- 事業内容 : ロボット製造業
- 主要製品 : 液体ハンドリングロボット
- 取引先 : バイオテクノロジー企業
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

バイオテクノロジー分野の実験室自動化のための先進的な液体取り扱いロボットソリューションを提供し、同分野では世界的な評価を確立している。

研究開発は全て社内で行っており、設計、ラピッドプロトタイプング、ハードウェア、ソフトウェア開発に加え、製造設備も有している。これによって、特定の自動化要件に対応する革新的なロボット製品を開発し、コンセプトから生産までタイムリーに進めることができる。

当社の機器はパートナーを通じて世界中で販売され、カスタマイズされたオーダーメイドのOEMソリューションを、バイオテクノロジー業界の様々な顧客に提供している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社の機器や市場に合う診断キットを調達したい。当社は機器を自動化し、システムキットや機器を一体販売することが可能で、医療・バイオテクノロジー分野の診断キットメーカーが対象となる。

■ 合併会社の設立

診断キットの自動化を求める日本の企業と合併会社設立の機会を探りたい。当社は、主にウェスタンブロット、マイクロアレイ、DNA抽出などの用途向けに液体処理ロボット機器を設計・製造している。具体的なターゲット市場は計測機器や開発プロジェクトに係る医療・バイオテクノロジー産業である。

■ 共同開発・技術提携

当社は、加熱・冷却モジュール、1μLから5mLの容量レンジに対応した液体ハンドリングシステムおよび試料・試薬の液面検知機能（吸引制御および高速洗浄機能を含む）を統合したシステムを構築可能であり、このような分野で協業できる企業と共同開発の可能性を探りたい。内蔵カメラと汎用PC、タッチスクリーンによる画像処理にも対応可能であり、また検査情報システム（LIS）との連携のための下位レイヤーの制御ソフトウェアおよびインターフェースも提供が可能である。

展示会出展風景

MTH02

サンシャイン メディカル

Sunshine Medical Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役
[本社] コンケン
[他事務所] バンコク
[HP] ー



車椅子

- 設立年 : 1985年
- 資本金 : 3億6000万円
- 従業員数 : 55名
- 売上高 : 2億2800万円
- 事業内容 : 医療機器製造・販売業
- 主要製品 : 病院用家具、ストレッチャー、患者用ベッド、トロリー、介護用品、リハビリ用品、消耗品等
- 取引先 : 病院、診療所、薬局、高齢者介護施設、在宅介護支援業者等
- 国際認証 : ISO 13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

1985年にタイ東北部コンケンでカノクタイメディカルとして設立された医療機器企業。ステンレス製の病院設備や医療用家具の製造で長年の経験を有する。製造に加え、医療機器、消耗品、在宅医療ソリューションの輸入・販売もしている。販売網は、タイ全国の病院、診療所、薬局、医療用品店、高齢者介護事業者、在宅介護の顧客である。強みは、地域医療利用者の実情に関する深い理解、幅広い製品ポートフォリオ、柔軟な製造体制、ステンレス鋼加工のノウハウ、迅速な顧客対応、実際の市場フィードバックに基づく製品開発能力である。タイ市場への参入、将来的には共にASEAN市場の販路開拓を目指す日本の中小企業とのパートナーシップを希望する。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

歩行器、移乗・起立補助、治療用、移動支援等のリハビリ用品、転倒防止、床ずれ予防、入浴・排泄補助、在宅ケア用モニタリング等の高齢者ケア製品、携帯型バイタルサインモニター、血圧計、SpO2測定器、心電計、体温計、体重・身長計、POCT等の診断・モニタリング製品、家庭用ベッド、呼吸補助・吸引、移動支援、遠隔モニタリング等の在宅ケア製品、滅菌・消毒関連、空気清浄・環境衛生、隔離対策等の感染対策滅菌製品、医療用キャスター、ガススプリング、油圧機構、センサー等の病院用アクセサリーを求める。

■ 日本企業からの購入

日本の中小企業から厳選した部品、コンポーネント、完成品の購入に関心がある。具体的には、高品質の車輪・キャスター、ブレーキシステム、ガススプリング、油圧アシストシステム、ロック機構、センサー、患者モニタリング機器、安全ベルト、電子モジュール、耐久性医療機器等である。小～中ロットの注文、英語の仕様書・適合証明書の作成、アフターサービス、将来的な事業拡大に対応できるサプライヤーを求める。

■ 共同開発・技術提携

当社の課題は、より高付加価値を提供する企業への変革である。具体的には、モジュール式患者移送製品、モバイル健康モニタリングシステム、スマート医療カート、IoT対応看護支援機器、高齢者介護および病院向け安全機器に関する技術提携に関心がある。特に、設計、センサー、モビリティ、安全性、デジタルヘルスに関する高い能力を有する日本の中小企業とパートナーになることを理想としている。



当社事務所の保管スペース



病院用家具・病棟設備

MSI02

アクメ モナコ アジア

Acme Monaco Asia Pte Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] 米国

[HP] <https://www.acmemonaco.com>

医療用ガイドワイヤー等



矯正歯科用アーチワイヤー等

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 1億3000万円
- 従業員数 : 28名
- 売上高 : 2億8000万円
- 事業内容 : 医療用ワイヤー類の製造販売業
- 主要製品 : 医療用ガイドワイヤー・スタイレット、矯正歯科用アーチワイヤー
- 取引先 : 医療機器メーカー
- 国際認証 : ISO 13485
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

米国に本拠を置く医療用ワイヤー等の金属加工部品の製造メーカーのアジア法人。主な製品は、血管内治療や内視鏡治療用のガイドワイヤーおよびスタイレット、マンドレル、コイル、および矯正歯科用のアーチワイヤーやスプリング等である。

米国本社は1947年創業であり、スプリングやワイヤー等の金属加工品の製造に長い経験と知見を持つ。アジア法人は2007年に設立されトルコ以东のアジア全域における販売および域内の製造・調達（シンガポールおよびインドネシアに製造拠点）を担当している。

規格・納期・価格等様々な面で顧客の要望に応え高品質の製品を提供している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

原材料や半製品を日本から調達するための商談を希望している。具体的に必要なものは、ニチノール（ニッケルチタン合金）、ステンレス、Pt-Ir（白金イリジウム合金）、タングステンおよびそれらを原材料とする二次加工部品（レーザーカッティング、接合）、マイクロスプリングコイル、ハイポチューブ等である。これらは現在米国、韓国および日本から調達しているが、特殊な技術や知見を要するものについて適切な調達先が日本で探索できるものと期待している。

■ 共同開発・技術提携

日本の工作機械メーカーと、ワイヤー等の加工に必要な機械設備を共同開発（もしくは調達）するための商談を行いたい。具体的には、高精度はんだ付け（マイクロソルダリング）、レーザー溶接、レーザー加工（切断）、CNCセンターレスプロファイル研削等に関するものである。当社はこれまで加工に必要な機械設備についてはほぼ自前で開発しており、工作機械メーカーと共同で開発したものも一部あるが、既製品・標準品の加工機械を使用することはほとんど無い。

日本企業との連携により、新たな加工技術の導入および生産性の向上を目指したい。

MTH03

HHグループホールディング

HH Group Holding Co., Ltd.

[参加予定者] 取締役
 [本社] バンコク
 [他事務所] —
 [HP] <https://motion-x.tech>



リハビリ用外骨格
 ロボットスーツ
 (MotionX社)



4Dプリンティング
 形状記憶キャスト
 (HH Healthcare社)

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 1000万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 1億6000万円
- 事業内容 : 医療機器の輸入販売
- 主要製品 : 先進的リハビリ関連機器、治療用ロボット補助器具
- 取引先 : 病院・医療機関
- 国際認証 : —
- 日本企業との取引経験 : —

[会社概要]

医薬品・医療機器全般の流通販売を手掛けている。ホールディング傘下に、先進的なリハビリ関連機器やロボットを活用した治療用補助機器を輸入販売する企業であるMotionX社を有する。同様に傘下企業であり、医療機器全般の輸入販売や各種許認可取得・規制対応およびヘルスケアビジネスに関するコンサルティングを業務とするHH Healthcare社と協力してビジネスを運営している。MotionX社は現在中国製のリハビリ用ロボットスーツの輸入販売を主に行っているが、今後更にHH Healthcare社と合わせて先進的・革新的なリハビリ・整形外科向け機器やその他の医療機器・ヘルスケアソリューションの輸入販売ビジネスを拡大していきたいと考えている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本製の先進的なリハビリ・整形外科関連機器やロボットを活用した治療機器をタイ市場向けに輸入販売することを目的に、それらの機器を製造・販売する日本企業との商談を希望している。また、それらリハビリ・整形外科分野に限らず、日本の優れた革新的な医療機器のタイでの輸入販売についての日本企業との商談を歓迎する。

当社（MotionX社およびHH Healthcare社）は、製品の輸入および流通販売・マーケティングだけでなく、それに関連した各種登録・許認可取得や規制対応・行政対応の支援、機器の設置や訓練、テクニカルサポートやメンテナンス等のアフターサービスを包括的に提供することができる。また、当社のタイでのヘルスケア関連ビジネスの経験と市場についての知見や医療従事者・関連当局とのネットワークを活用し、タイ市場向け医療機器の共同開発についても議論が可能である。

MPH02

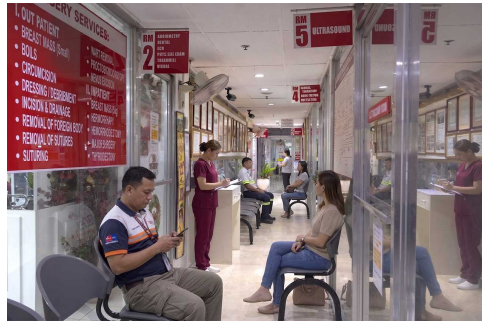
セクリッド ハート ダイアグノスティック
メディカル センター

SACRED HEART DIAGNOSTIC MEDICAL CENTER INC.

[参加予定者] 代表取締役

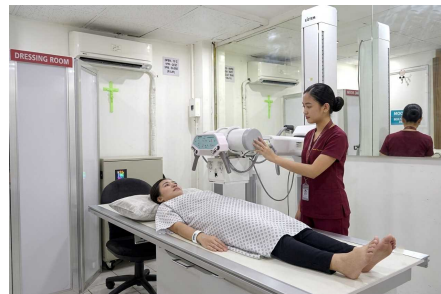
[本社] マカティ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.sacredheartdiagnostic.com/>

院内の様子

- 設立年 : 1995年
- 資本金 : 800万円
- 従業員数 : 35名
- 売上高 : 9600万円
- 事業内容 : 医療サービスの提供
- 主要製品 : 健康診断、検査分析サービス
- 取引先 : 各種企業、海外就労者送り出し機関
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有



健康診断



検査・分析サービス

[会社概要]

個人や企業の従業員・退職者、および海外で就労するフィリピン労働者に対する健康診断サービスを主として提供する医療機関。その他にも各種検査・分析・診断サービスを幅広く提供する。

フィリピンの保健省および移民労働者省・商工会議所の他、日本の公益社団法人国際厚生事業団（JICWELS）等の世界各国の関連当局と提携関係にある。

当院は家族経営企業であり、患者様への理解と共感に基づきプロフェッショナルで高品質な医療サービスを提供することを心掛けている。また近年では、フランチャイズ事業によるクリニックの展開を開始し、同様の医療サービスをフィリピン全土において提供することを目指している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

日本からの高品質の医療機器の調達を目的に、医療機器メーカーあるいは商社との商談を希望している。対象となる機器は、主としてX線や超音波等の検査機器や各種分析機器を想定しているが、当院の提供する医療サービス全般について、普及品・標準品からハイエンドの高性能機器まで、幅広く需要がある。また調達した機器については、当院だけでなくフランチャイズ先のクリニックへの供給も可能である。

■ 合併会社の設立

今後、医療サービスの提供だけでなく各種医療機器の輸入販売ビジネスへの参入を計画しており、同ビジネスにおける投資および提携のパートナーとなる日本企業を探索している。日本の医療機器メーカーや医療機器の輸出・流通販売に携わる企業で、フィリピンへの参入を検討している企業との議論を歓迎したい。また併せて、当院のフランチャイジーとしてフィリピンにおけるクリニックの展開を検討していただける日本の医療機関・医療関連企業があれば、是非とも商談を実施したい。

当院としては、上記いずれのビジネス（医療機器の輸入販売およびクリニック展開）についても、適切なパートナーとともに積極的に投資していく用意がある。

MMA02

KHTP ステリライゼーション サービスズ

KHTP Sterilisation Services Sdn. Bhd.

[参加予定者] 取締役

[本社] クリム

[他事務所] ー

[HP] <https://khtpsteril.com.my/>

微生物検査

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 1億9700万円
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : 8600万円
- 事業内容 : 医療機器の滅菌サービス
- 主要製品 : 滅菌サービス
- 取引先 : 医療機器メーカー、健康管理製品メーカー
- 国際認証 : ISO13485/11135、US FDA、PMDA (FMR)
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

酸化エチレン = エチレンオキシドを使った滅菌サービスを主に医療機器、及び健康管理関連製品を対象に行う。滅菌ガスと呼ばれるエチレンオキシドは強い殺菌性と毒性があり、作業への暴露、残留による患者への影響が懸念されるため、特定化学物質として、使用設備、使用方法、濃度測定等が厳しく義務付けられているもの。

熱に弱い医療機器の滅菌用に使われるが、滅菌後の残留量の管理は、ガス抜きと呼ばれる濃度減少プロセスから厳格な基準が設けられ、定期的な検査、点検等を経て運用されている。また滅菌後の製品保管についても微生物再汚染のリスクを排除するために保存期間等のトレーサビリティが徹底管理される。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

エチレンオキシドを使った滅菌を必要とする医療機器メーカーと、滅菌を有効に実施し、機器の安全性を維持するための相互理解を中心に、商談を期待する。

最近電子ビームによる小型医療容器や注射器の滅菌装置導入要請があり、当社でも導入予定である。日系大手メーカーと話を進めているが、この新装置導入に関しても日本の関連メーカーと関連技術、必要施設・設備に関する商談を実施できると良い。



滅菌製品

MPH03

メダラート エンタープライジズ

Medalart Enterprises

[参加予定者] 代表取締役
[本社] サンノゼ=バタンガス
[他事務所] マカティ
[HP] —



製品事例1
(指先装着型パルス
オキシメーター)

- 設立年 : 2003年
- 資本金 : 3200万円
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 6900万円
- 事業内容 : 流通業
- 主要製品 : 医療用製品、消耗品、各種器具
- 取引先 : 個人病院、政府機関
- 国際認証 : —
- 日本企業との取引経験 : —

[会社概要]

フィリピンの民間・公的医療機関向けに医療製品の供給・販売を行う企業。国内外に広がるネットワークを活かし、各医療機関のニーズに対応するための支援を提供している。2003年にフィリピンの首都圏中心部にマイクロビジネスとして設立、自治体が運営する地域病院へのディスプレイ品や消耗品の供給から事業を開始した。今後2～5年間に於いて、持続可能な成長、業務効率化、サービス革新への注力により、ヘルスケア製品、医療資材、緊急対応ソリューションにおける信頼できるパートナーとして地位固めを図る。製品・サービスラインアップの拡充により、民間と公共の両方セクターで、信頼できる医療・健康関連ソリューションの需要増に於いてゆく計画。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の医療、ヘルスケアおよび関連分野の高品質製品のメーカーやサプライヤーと、代理店およびビジネスパートナーシップの可能性を探りたいと考えている。特に、医療機器、手術用品、ヘルスケア用品のフィリピン市場向けの流通に関して協業を図りたい。

■ 共同開発・技術提携

フィリピンのヘルスケア市場、とくにリハビリおよびAI組込ヘルスケアソリューション市場における、製品イノベーション、技術情報交換、品質改善および流通サポートに関するパートナーシップを模索したい。特に、先進的な医療ソリューション、トレーニング、製品開発の取り組みを提供できるメーカーや技術提供者と協業できる会社を望んでいる。



製品事例2
(携帯型噴霧器)

MIN09

VKR サージカルズ

VKR SURGICALS

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チェンナイ（タミル・ナードゥ州）
 [他事務所] ー
 [HP] ー

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 400万円
- 従業員数 : 6名
- 売上高 : 6000万円
- 事業内容 : 整形外科領域の医療機器卸
- 主要製品 : 医療機器、処置具、インプラント
- 取引先 : 私立病院（企業設立）、手術室を保有する病院
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 無

当社代表は生化学の修士号を有し、製薬業界において営業職としてキャリアを開始した。その後、2001年より整形外科分野へ転身し、外傷（トラウマ）、脊椎、関節、パワーツール、など幅広い領域の営業に従事してきた。2017年に「VKR Surgicals」を設立し、創業当初からStryker社製品の代理店をしており、2019年にはJohnson & Johnson社の整形外科部門の正規代理店となった。25年以上の業界経験、外科医・病院との幅広いネットワーク、ならびに担当地域の地理や市場環境への深い理解を強みとし、医療現場のニーズに即した最適なソリューションを提供することで、患者への医療の質向上に貢献するとともに、さらなる事業拡大と成長機会の創出を目指している。



当社オフィス外観



社内の様子

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は整形外科、脳神経外科、顎顔面外科の分野における医療機器、処置具、手術用消耗品について日本企業製品の代理店契約を希望している。加えて一般的な手術用消耗品についても幅広く関心がある。特に、現在主力のストライカー社およびDePuy Synthes社の製品（外傷治療機器、電動工具、頭蓋顎顔面外科製品、脊椎インプラントなど）と相乗効果が期待できる製品を積極的に探している。

インドでは医療環境の改善が進んでおり、これらの分野において日本の先進的な製品を導入することで、当社と関係の深い外科医に新たな治療手段を提供できると考えており、これにより、より質の高い医療サービスの実現に貢献するとともに、患者の治療成果の向上にも寄与したいと考えている。

MUK02

アクソン インターナショナル

Axon International Ltd

[参加予定者] 取締役

[本社] ブラッドフォード

[他事務所] ー

[HP] <https://www.pureimagingphantoms.com>

Product Line



ファントム等の製品ライン

Automatic Analysis Software



Currently developing Automatic Analysis Software for use with our PURE 18 Fluoroscopy Phantom.

Releasing this Summer!

開発中の透視検査用
ソフトウェア

4DCTファントム

- 設立年：2018年
- 資本金：ー
- 従業員数：3名
- 売上高：6000万円
- 事業内容：医用ファントムの開発・製造・販売
- 主要製品：医用画像ファントム
- 取引先：病院、医療機器メーカー、ラボ
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：有

[会社概要]

医用画像の品質保証に用いられるファントム（人体や臓器の形状・放射線などに対する物理的特性を模して作られた試験用模型）の開発を専門とする企業。医用画像解析や放射線治療計画、臨床研究支援のための高度なファントム設計・開発に強みを持つ。医用画像に関する応用知識と製品開発力を融合し、ユーザー志向の高精度製品を提供している点が特長。

顧客はアメリカやベルギーの病院や研究機関、大手医療機器メーカーなど多岐にわたり、製品納入や共同開発の実績豊富。今後は4DCTファントムの開発を進め、製品高度化と国際展開を進める方針である。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

呼吸運動（正弦波運動）など、従来の立体3Dに加えて時間による変化を再現できる「4DCTファントム」の開発を目的とした、日本企業との共同開発を志向している。特に精密機構設計、サーボモータやリニアアクチュエータ等のモーション制御技術、エンコーダ等の位置制御技術を活用し、高精度かつ再現性の高い動作を実現したい。現状は構想段階であり、設計・試作・検証までを担うパートナーとなりうる企業との商談を希望。単なる部品調達ではなく、長期的な技術連携を前提とした開発体制の構築を重視しており、精密工学や医療技術に知見の高い企業との商談を希望。ただし、非医療分野の企業との協業も柔軟に検討可能。

MIN10

ラクシュミー エンジニアリング ワークス LAKSHMI ENGINEERING WORKS

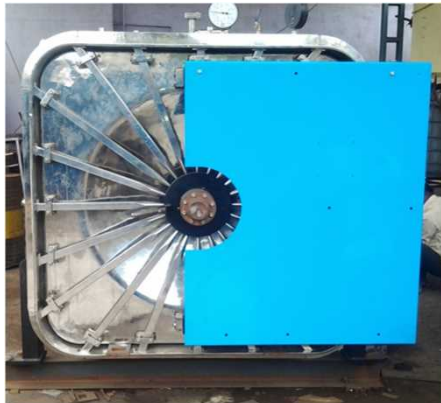
[参加予定者] 代表取締役

[本社] チェンナイ（タミル・ナードゥ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.lakshmiengineering.in>

獣医生物学製剤研究所向け
ワクチン滅菌装置



組織培養用滅菌装置

- 設立年 : 1989年
- 資本金 : 400万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 4500万円
- 事業内容 : 滅菌装置の開発、製造、販売
- 主要製品 : 高圧蒸気滅菌機
- 取引先 : 食品加工、畜産、園芸業界
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

20年にわたり食品加工用レトルト殺菌装置の製造を中心に事業を展開し、これまでにインド全土で300台を超える納入実績を積み重ねてきたエンジニアリング企業である。マイスルの国防食品研究所(DFRL)向けにインド初の国産レトルト殺菌装置を設計・製造・納入した実績を誇る。装置の各構成部品からすべて自社で設計、製造、設置まで一貫して手がけている。製造の全工程に熱力学の原理を徹底的に活用することで、最小限のコストで最も正確で高い性能性を実現。経験豊富な製造チームに支えられ、設計・構造・制御システムはいずれもFDAガイドラインに完全準拠し、高い信頼性を備えている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

病院や医療機関向けで使用する滅菌器、更には胎児監視装置（Fetal Monitor）を製造する日本企業との共同開発を前提とした商談に高い関心を有している。当社のパートナーとなる日本企業には、共同開発・技術提携にとどまらず、インドにおける需要拡大を背景とした現地での製造体制構築までを期待したい。日本企業の技術力と当社のインドにおける実績及び知見を活かした相互に利益をもたらす事業展開を視野に入れている。インド市場への参入に関心を持つ日本企業様と、まずは長期的なパートナーシップ構築について協議したいと考えている。

MVN02

3DP ベトナム

3DP Vietnam Joint Stock Company

[参加予定者] 取締役

[本社] ハノイ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.digman.vn>患者個別対応の3Dプリント
頭蓋骨モデル」

全身の3Dプリント解剖モデル

患者個別対応の3Dプリント
手術用カッティングガイド

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 3700万円
- 事業内容 : 3Dプリンティングサービス、
受託製造業、フルフィルメント
サービス
- 主要製品 : デジタルマニュファクチャリ
ングおよび3Dプリンティング
サービス
- 取引先 : 病院、製造業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

産業用および医療用の3Dプリンティング分野で約10年の経験を持つデジタルマニュファクチャリング企業である。ナショナル・イノベーション・センター内に拠点があり、50台以上の産業用3Dプリンタの設備を保有、DICOMから3Dモデル生成まで一貫したサービスを提供している。ベトナムの国家戦略とも合致した個別化医療製品について3Dプリンティングを提供できるプロバイダーとなることを目指し、ISO13485に準拠した品質マネジメントシステムの構築、生体適合材料を用いた手術や解剖向け量産体制の確立、日本の医療機器・3Dプリンティング技術のベトナム市場への導入を計画している。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

日本企業の医療機器および3Dプリンティング関連製品のベトナムにおける販売代理店となることを希望している。具体的には生体適合性Class IIaレジン、医療グレードの3Dプリンティング材料、歯科・医療向けレジン3Dプリンタ、介護・高齢者ケア機器などを急速に高齢化が進むベトナム市場およびASEAN市場に導入したいと考えている。

■共同開発・技術提携

医療用3Dプリンティング生体適合材料、DICOM/CADソフトウェア、3Dスキャニング技術を有する日本企業との連携し、ベトナム市場向けに患者別個別化医療ソリューションの共同開発を目指している。当社は既にベトナムの主要病院と連携し、DICOMから3Dプリンティングへのワークフローを実運用している、現地の臨床ネットワーク、市場知識、規制対応力を有しており、日本企業の技術と組み合わせることで、整形外科、歯科、手術（3Dプリンティングを使用した術前シミュレーション）の分野で、認証取得可能な個別化医療製品の共同開発を行いたい。

MIN11

アームズ バリューチェーン

AARMS VALUE CHAIN PVT LTD

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ベンガルール（カルナータカ州）

[他事務所] —

[HP] <https://www.aarmsvaluechain.com>

商品事例1

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 5900万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 2700万円
- 事業内容 : 医療用製品製造業
- 主要製品 : 各種検査機器
- 取引先 : 流体制御メーカー、工程管理
ボイラー製造業、生物飼料業
- 国際認証 : —（ISO13485を今秋取得
予定）
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

糖尿病、ヘモグロビン、その他の健康パラメータに対するウェアラブルの臨床試験を実施しており、バイオメディカル企業や学生と連携し、近赤外線技術を用いた医療機器の継続的な研究を行っている。

健康モニタリング、適応型NEATS(栄養的な食事管理)や食品管理のためのAI/ML予測モデルを開発しており、日本と他国間でクロスカンントリーヘルスマデルを導入し、ベストプラクティスを導入することができる。

当社は、日本で健康エコシステムモデルを構築し、インドや日本のチームと共にAI/MLモデルを用いて他国に適応させる能力がある。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

プリント基板の製造、電子部品を組立てるため、日本企業からIR LED、フォトダイオード、センサー、受動部品を調達し、PCB組立会社と国内で部品を組み上げ、また新製品のデザインや開発の発注も行いたい。対象となるのは製造業、サプライヤー、アッセンブリーメーカーである。

■ 合併会社の設立

医療機器企業や健康イノベーション企業と合併事業の設立を検討したい。日本から他国へ開発された医療機器、NiSENSE、NEATSなどの製品を輸出したいと考えている。対象となるのは、健康イノベーション企業、中小企業や中規模企業の医療機器会社で、生体医工学、組み込み、IoTの経験を持つ企業が望ましい。

■ 共同開発・技術提携

紫外線範囲、可視光、赤外線範囲(840nmから2400nm)を様々なフォームファクターで非侵襲的な健康モニタリングデバイスNiSENSEを開発している。日本の大学と協力し、あらゆるフォームファクターの共同開発、検証、臨床試験を行い、IoT-MQTTデバイスとして統合したいと考えており、日本の大学や研究機関と協力したいと考えている。



商品事例2

MUK03

エア ベータ

Aer Beatha Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ロンドン

[他事務所] スウェーデン

[HP] <https://www.aerbeatha.com/en/home/>

Aer8®スプレー



Aer8®スプレー

折り畳んだ
Aer8®スプレー

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 2億1500万円
- 従業員数 : 2名
- 売上高 : 1600万円
- 事業内容 : 医療機器開発・製造
- 主要製品 : 呼吸器内科向け噴霧式吸入器 (喘息治療剤) 関連技術
- 取引先 : 医療機関(呼吸器内科・健康診断施設他)、薬局
- 国際認証 : EUDAMED、Class 1 CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

社名の「Aer Beatha」はアイルランド・ゲール語で「生命の空気」を意味する。患者と環境に重点を置く医療従事者から資金提供を受けており、医療機器関連特許ポートフォリオを保有している。喘息治療定量噴霧式吸入器に取り付ける従来のスプレーは、硬質プラスチック製で嵩張り、焼却廃棄しなければならない一方、当社主力品のAer8スプレー®は、持続可能な基準を満たす、収益性の高いサステナブルなデバイスである。現在、グローバルな販売代理店ネットワークや合併事業構築を通じて事業成長を目指している。また、噴霧器での薬剤噴霧補助剤として揮発性有機化合物(VOC)の代わりに液体二酸化炭素を使用する新たな取組についても、技術協力先を探している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

日本の呼吸器デバイス市場における合併事業設立を希望する。診断薬・肺機能検査・噴霧式吸入器等の企業がパートナー候補になる。まず、低コストで持続可能な段ボール製スプレーに対して、日本市場で需要があるかどうかを把握したい。需要を見込める場合には、Aer8スプレー®の日本市場参入のための事業提携を確立し、長期的には日本での製造も目指したい。当社の保有する技術面のノウハウを共有する一方、パートナー企業には日本特有の事情のノウハウ提供を期待している。将来的には、それら製品をグローバル市場で展開することも考えたい。

■ 共同開発・技術提携

新たな噴霧・スプレー技術を開発する意欲を持つパートナー社を希望している。当社は、噴霧式吸入器に関連した化学及びデバイス関連技術を高度な段階まで開発している。市場にネットワークを持つ日本のパートナー社なら当社の新たな手法の潜在力を理解し、関心を持つ可能性があると捉えている。パートナー社には日本の法規及び医療機器規制に関する知見の提供を期待している。協業のスコープは大学等での基礎研究、試作、製造から合併事業まで対応可能。協業で得られた技術をグローバル市場に投入できると考えている。

MIN12

サクセスウェイフォーメディカルサービシーズ Successway for Medical Services (SMS)

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ベンガルール（カルナータカ州）
[他事務所] -
[HP] <https://www.successway.me>



輸出梱包済み
横型蒸気滅菌器



輸出用マルチレート輸液システム（LVシステム）



全自動蒸気滅菌器

- 設立年：2025年
- 資本金：-
- 従業員数：10名
- 売上高：-
- 事業内容：医療機器等の輸出入、医療ツールリズムおよびヘルスケア物流等
- 主要製品：医療機器、手術器具、患者監視システム、医療消耗品等
- 取引先：病院、薬局、国際医療機関等
- 国際認証：-
- 日本企業との取引経験：-

[会社概要]

2025年に設立された、医療機器・病院設備・医療消耗品の流通を主軸とするヘルスケア関連企業。南アジア・中東・アフリカの病院、クリニック等に対し、高品質な医療製品を届けるため、調達、輸出物流、通関、配送、現地パートナーとの連携までを担う。アフリカとのネットワークが強固。また、インドの医療機関と周辺国からの患者をつなぐ医療ツールリズム支援、診療調整、渡航・滞在・術後支援等の一貫サポートも可能。高品質な医療機器や消耗品等を持つ日本企業にとって、品質重視の新興国市場へ展開するための良好な輸出・販売パートナーとなることを希望。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

医療機器・病院設備メーカーとの販売代理契約を希望。特に関心の高い分野は高精度診断機器、手術器具、患者監視システムである。インド国内に加え、南アジア、中東、アフリカの病院・診療所・医療機関向けに展開する計画である。CE、ISO13485等の国際認証取得済の製品であることが望ましい。周辺国への輸出に必要な現地登録には現地代理店を通じて対応可能。その他、医療消耗品（高度な創傷ケア製品、特殊手術用ドレープ、使い捨て内視鏡用アクセサリ、滅菌用品、診断試薬等）にも関心ある。アフリカの都市部でニーズが高まっている術後回復や高齢者介護分野における移動補助具、リハビリ機器、補助器具なども商談対象。

■ 共同開発・技術提携

現状は製造・加工設備を保有しておらず、現地生産は当面の事業モデルには含まれない。しかし、「メイク・イン・インド」政策の下、現地生産を希望する日本企業とのOEMまたは委託製造契約の締結も商談に含まれる。熟練労働力と低コスト生産を活用し、適切なインドの製造パートナーを紹介する役割を担うことができる。

MIN13

ノーブリンク フィルド

NoBlink Filled

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ベンガルール（カルナータカ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://noblinc.ai>



プライバシー優先型
高齢者モニタリング
ソリューションサービス



入浴時の
異常検知センサー



サービスのイメージ

- 設立年 : 2025年
- 資本金 : 16万円
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : プライバシー優先型高齢者モニタリングソリューションサービス
- 主要製品 : プライバシー優先型高齢者モニタリングソリューション
- 取引先 : 高齢者施設、医療機関、リハビリセンター
- 国際認証 : ISO27001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

プライバシーを最優先した高齢者見守りと包括的緊急対応ソリューションを提供する企業。大企業向けにサプライ機能やクレーム対応を支援するIT企業が、AIのノウハウを活用して取り組んでいる事業である。中核技術として浴室や寝室等、高いプライバシーが求められる場所向けに特別設計されたミリ波レーダーセンサーを採用、一般的なカメラや生の映像データを必要としない。B2B2Cの流通モデルを通じて事業を展開、高齢者向け住宅コミュニティやリハビリセンターに関連インフラを導入している。人が介在する統合型コマンドセンターと厳格な標準業務手順(SOP)をベースに、AIアラートを即座に検証して医療面と運用面で迅速な対応を指揮することで事業の差別化を図っている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

SOSボタンを内蔵し、Wi-Fi及びBluetoothに接続できるボタン型端末、ペンダント型端末、腕時計型端末のような製品を探している。当社は高齢者の安全を支えるシステムを構築しており、このシステムと当該製品を連携させて活用・インドで販売したい。また、現在日本で販売されている、高度な技術に基づく高齢者向け製品を持つ企業・関係者と協業し、当社ブランドとしてインドの顧客向けに販売することも考えている。基本、SOSボタン内蔵製品、高度な技術に基づく高齢者向け製品共に当社ブランドでの製品展開(OEM)を考えているものの、販売店契約(日本企業ブランド品として)スキームでも協議に応じることは可能である。

MUK04

ユーロノックス・メディカル・グループ
Euronoxx medical group ltd

[参加予定者] 代表取締役

「本社」 ロンドン

「他事務所」一

[HP] <https://euronoxxmedical.com/>



取扱い製品 (Koning社製)



取扱い製品 (Koning社製)



乳がんシンポジウムを協賛

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 一
- 従業員数 : 12名
- 売上高 : 一
- 事業内容 : 医療機器関連卸業
- 主要製品 : 医療機器
- 取引先 : 医療施設
- 国際認証 : ISO13485、ISO9001、MHRA登録他
- 日本企業との取引経験 : 一

「会社概要」

革新的な外科・画像診断機器等のヘルスケアテクノロジー・医療機器専門企業であり、医療ソリューションの事業化、流通、規制対応、導入支援を専門としている。特にマンモグラフィー、MRI、CT、AI搭載診断など高度な先進的医療画像技術の分野に強みを持つ。現在15件のMHRA登録を有し、複数の海外メーカーのUKPR(英国責任者)として規制対応と市場参入を包括的に支援している。

将来的には、乳がん検診施設や地域診断センター、NHS病院への画像機器供給、放射線・乳房画像向けAIソフトへの投資、NHS調達スキームへの参画を推進し、更なる海外展開や戦略的提携、規制対応力の強化を通じ、先進医療技術の普及拡大を目指している。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

高度な画像診断、医療機器分野における先進的な医療ソリューションを開発、製造する日本企業とのパートナーシップを構築したい。当社の専門はマンモグラフィー、MRI、CT、AI搭載診断など医療画像技術であり、ターゲットとしているのはこの分野の先端機器であるが、これらの特定領域以外にもロボット手術の技術、画像診断や診断ワークフローを強化できるソフト、AIを活用した医療ソリューションにも高い関心を持っており、幅広いテーマで議論できることを望んでいる。

■ 共同開発・技術提携

高度な人工知能と次世代の乳房画像解析技術の組み合わせによる病変検出、ワークフロー効率、診断精度、臨床意思決定支援を向上させるソフトやソリューション開発の分野で革新的な医療関連企業との信頼関係を前提とした共同開発・技術提携、また将来的には合併会社設立といった機会を積極的に探索したい。日本企業が持つ先端技術と、当社が持つ臨床専門知識、規制対応知識、商業化の知見を組み合わせることで、英国市場への進出を望む日本企業に対する信頼できるゲートウェイとしての役割を果たすことが可能である。

MTH04

スカイメッド

SKAI MED CO., LTD.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] コンケーン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.skai-med.com/ourmission.html>

製品事例1（頸動脈、橈骨動脈用SKAI-Touchスクリーン）



製品事例2（脳卒中リスクトリアージ用機器）

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 3600万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医療用検査機器の製造販売
- 主要製品 : AI搭載) 血管スクリーニング機器
- 取引先 : ヘルスケア企業、病院/クリニック、医療研究機関など
- 国際認証 : ISO13485、ISO14971
タイFDA
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

AI搭載の血管スクリーニングソリューションを開発、圧電センサー技術、高度な信号処理、人工知能を組み合わせた独自のプラットフォームで迅速かつ非侵襲的な血管健康評価を実現している。

当社の製品は、脳卒中リスクスクリーニング、頸動脈健康モニタリング、血管健康評価を支援するよう設計されており、約30秒で評価が完了、ジェルを使わず、コスト効率の良い血管スクリーニングの代替手段を提供している。頸動脈プラーク検出で有望な臨床性能を示しており、臨床エビデンス、AI能力、アプリケーションポートフォリオを拡大し続けている。臨床検証、医療機器製造、商業化、国際市場拡大のための戦略的な関係構築を模索している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

血管検診および予防医療ソリューションを補完する革新的な日本の医療機器および医療技術の流通機会を模索している。特に心血管ケア、血管診断、ポイントオブケア検査、遠隔患者モニタリング、AI支援医療、医療センサーに関連する製品に関心があり、タイや東南アジアでの流通を模索する日本のメーカー候補を探している。

■ 合併会社の設立

AI搭載の血管スクリーニング技術の商業化を加速するため、日本のパートナーと戦略的合併事業を設立することに興味がある。当社独自の圧電センシングプラットフォーム、AIアルゴリズム、臨床データセットと医療機器工学、製造、品質システム、規制遵守、国際市場アクセスにおける日本の専門知識を組み合わせ、日本、タイそして世界の医療市場向けに次世代の血管診断ソリューションを共同で開発したい。

■ 共同開発・技術提携

様々な分野で共同研究できる日本のパートナーを探している。具体的には、臨床検証と共同研究協力、医療機器の製造と製品開発、AI医療技術の協働、日本および国際市場での流通提携、戦略的投資および商業化支援である。これらを通じて、次世代血管スクリーニング技術の共同開発と商業化に関心を持つ日本の医療機器企業、医療機関、研究機関と協業したいと考えている。

MUK05

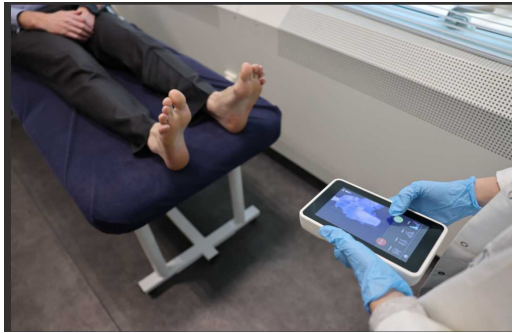
サーモロジーヘルス

Thermology Health Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] テディントン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.thermologyhealth.com>

検査機器を使った患者
のスキャン



糖尿病検査機器



AI搭載のプラット
フォームによる分析

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 6300万円
- 従業員数 : 9名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医療用診断機器の開発
- 主要製品 : サーマルイメージング機器
- 取引先 : 病院、ヘルスケア企業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

英国の国立物理研究所から分社化した医療技術企業として、糖尿病性足の合併症早期発見のためのサーマルイメージング技術を開発している。

当社の製品は、携帯型の非接触画像装置と高解像度の熱データ、患者モニタリング、臨床アラート生成を組み合わせで開発されており、特許によって保護されている。

当社は英国政府から資金援助を受け、米国と英国の臨床現場で患者を試験し商業的検証も受けている。また、FDAへの申請と商業化の準備を進めており、ケア環境における高リスク糖尿病患者に焦点を当てている。日本の医療機関や流通パートナーと協力し、臨床ワークフローにプラットフォームを適応させる大きな可能性を見出している。

商談会参加目的

■ 日本企業への生産委託

当社はファブレス企業のため、当社が開発した糖尿病検査機器をライセンス生産してくれる企業を探している。日本は高齢者ケアに対する医療報酬が充実しているため、当社機器の販売に最適な市場の一つであり、将来は業務用だけでなく家庭用の分野にも進出したいと考えている。

また、長期的には日本だけでなく日本以外の国々へ輸出販売することも検討対象である。

MIN14

ロードランナー エクシム

Roadrunner EXIM Pvt. Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）

[他事務所] ー

[HP] <https://www.roadrunnerexim.in/>

血圧計

- 設立年 : 2026年
- 資本金 : 640万円
- 従業員数 : 2名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医療機器の流通販売
- 主要製品 : 各種診断・検査機器、検査キット
- 取引先 : 医療機関、薬局
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー



グルコメーター



HBsAg検査キット

[会社概要]

血圧計や血糖測定器、B型肝炎検査キット等の医療機器の流通販売を行う企業。インド国内の他、中東・アフリカへの輸出も行っている。

2026年に創業したスタートアップ企業であるが、出資者・顧問として、長年マテハン関連企業を経営し日本企業による買収後も現地トップとして日本企業との協業の経験を積んできた企業家や、15年以上にわたる医療機器の輸出入事業に携わってきた経営者を迎え、その助言指導の下に彼らの持つネットワークを活用しながら、事業の拡大を図っているところ。今後更に、インド国内製品の販売・輸出と海外製品の輸入販売の両面から、インドにおける質の高い医療の普及に貢献していきたい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の優れた医療機器のインドでの輸入販売を目的とした商談を希望している。具体的な医療機器としては、AIを活用した超音波やX線等の画像診断機器、心血管系の遠隔モニタリング機器、臨床検査機器（POCT）、自動化された血液・生化学分析機器、迅速免疫学的検定機器、あるいは整形外科・外傷治療用の高精度器具・部材（チタン合金やバイオセラミクス等）を想定している。

インド国内の販売先としては主に地方都市レベルの医療機関を想定しており、大規模・先進的な医療機関や医療機器供給・サポート体制の整備が未だ十分ではないこれらの地域において質の高い医療を提供できるようにすることを目指している。そのためには、高品質・高機能で耐久性が高くメンテナンスが容易で、操作が自動化され簡単に扱うことが可能であり、且つ手に入りやすい価格の医療機器が必要と考えている。日本の優れた製造クオリティとAIを含めた先進的な技術により、こうした機能・耐久性・操作性と価格とをバランス良く兼ね備えた製品の提供が可能であるものと期待している。

MIN15

スンダラム メディカル デバイセズ

Sundaram Medical Devices Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] チェンナイ（タミル・ナードゥ州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://sundarammedicaldevices.com/>



STAMP



NOVA



病院用ベッド

- 設立年 : 2010年
- 従業員数 : 20名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医療機器の設計開発、製造販売
- 主要製品 : 服薬管理機器、輸液機器等
- 取引先 : 病院、診療所、介護・ケア業、一般消費者
- 国際認証 : ISO13485:2016
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

現地の自動車部品製造大手、TVSグループの関連企業で、診断、治療、モニタリング分野の医療機器を開発、販売する医療テクノロジー企業。自社で設計から製造まで一貫して行う開発力と、高品質、安全性、手頃な価格を両立できる点が強み。

バイタルサインモニタリングシステム「NOVA」、自動加圧バッグ「PRISM」、病院用ベッドを市場投入しており、新たに服薬支援機器「STAMP」と重力式IV（点滴）フローモニター「GRAVISM」が2026年中の販売開始へ向けた最終パイロット段階にある。今後数年間にわたり医療機器と病院設備の両面から製品ラインナップを拡充する計画。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

下記の協業関係の将来的な姿として、共同で製品設計を行い、インドおよび南アジア市場に適した医療機器の事業化を志向。高齢者ケア・在宅医療領域における知見や販売ネットワークと、自社の設計・製造能力および市場展開力を組み合わせることによる相乗効果創出を期待。共同開発製品やライセンス製品の現地製造にも前向き。

■ 共同開発・技術提携

医療機器メーカーやディストリビュータとの技術協業を通じた製品高度化および新製品開発に高い関心がある。対象は病院、臨床、在宅医療向け機器で、特に非埋込型モニタリング機器、高齢者ケア分野、慢性疾患の在宅管理に関連する製品・サービスをテーマとした協業を希望。日本の医療技術や知見を自社製品へ反映し、既存開発品のさらなる機能向上と市場適合を進めたい。また、当社の医療機器に用いられる部品や機能の一部についても、前記より優先度は下がるものの協業の可能性がある。

MUK06

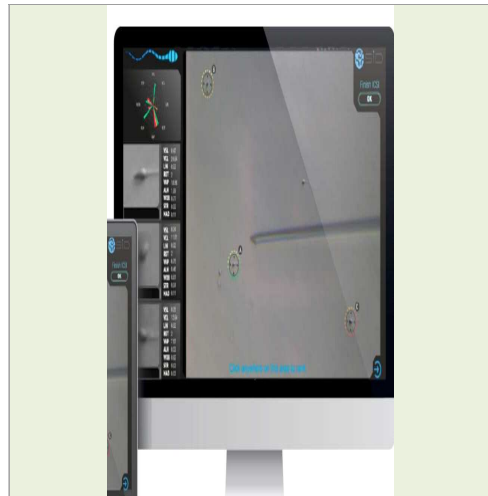
IVF 2.0 リミテッド

IVF 2.0 Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] リバプール

[他事務所] -

[HP] <https://www.ivf20.ai>

SiD

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 2670万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : -
- 事業内容 : 生殖医療向けAI意思決定支援ソフトウェアの開発・販売
- 主要製品 : SiD、ERiCA
- 取引先 : 不妊治療クリニック等
- 国際認証 : CE
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

生殖医療分野の医療ソフトウェア企業。英国、米国およびメキシコの不妊治療専門家により設立され、AI、データサイエンスを活用し、胚培養士が不妊治療において標準化された判断を行う意思決定支援ソフトウェアを開発。主力製品は、ICSI（体外受精）における精子選別をリアルタイムで支援する「SiD」と、胚の画像やタイムラプス動画を基に胚のランク付けを行う「ERiCA」である。人の目では定量化が難しい精子の運動性、形態、挙動や、胚の評価をAIで補完できる点が強みで、医療現場における判断の一貫性と効率向上に貢献できる。既に各国のクリニックで利用実績があり、アジア市場での展開拡大、規制対応、製品改良、新製品開発に向け、日本企業との協業を希望。

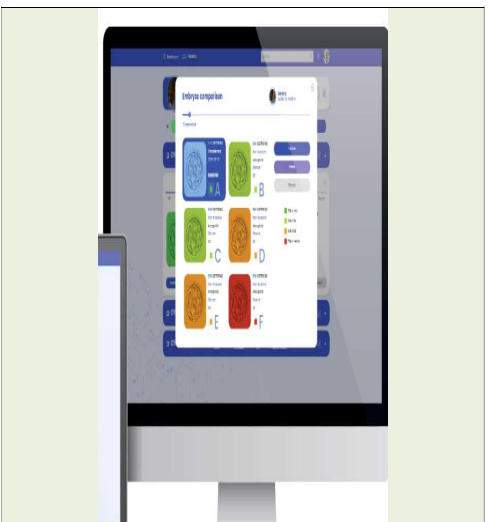
商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本のライフサイエンス企業、特に不妊治療・生殖医療向けメドテック分野の経験を持つ企業との商談を希望。目的は、共同開発、技術協力、投資、規制対応、日本およびアジア市場への販売拡大に向けた協業可能性の探索である。

対象として、不妊治療クリニック、医療・ヘルスケア関連企業、ソフトウェア企業、光学機器メーカー、顕微鏡・インキュベーター・マイクロマンピュレーター関連企業などを想定。「SiD」と「ERiCA」の利用には一定性能のPC、インターネット環境、「SiD」ではICSI用カメラが必要であり、将来的にはソフトウェアを顕微鏡等に統合する「スマート顕微鏡」のような製品化にも関心がある。

すでに日本企業と代理店契約を結び当社ソフトウェアを日本国内に納入しているが、本商談を通じたビジネスを妨げるものではない。



ERiCA

MUK07

EV3 テクノロジー

EV3 Technologies Ltd

[参加予定者]代表取締役
[本社] ロンドン
[他事務所]ー
[HP] <https://ev3tech.com/>



ペッサリーの例



デジタルプラットフォーム（イメージ）



社長の起業家ピッチ登壇

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : ー
- 従業員数: 1名
- 売上高: ー
- 事業内容: 骨盤臓器脱向けペッサリーとデジタルプラットフォームの開発
- 主要製品: ペッサリー、デジタル患者支援プラットフォーム
- 取引先: 女性医療業、医療機器業等
- 国際認証: ー
- 日本企業との取引経験: ー

[会社概要]

女性向け医療機器スタートアップで、骨盤臓器脱（POP）に悩む女性向けに「再利用可能な自己管理型ペッサリー」と「デジタル支援プラットフォーム」を一体で開発中。産婦人科の臨床知見を持つ女性創業者による事業で、現在はプロトタイプ開発段階。患者中心、使いやすさ、快適性、自律性を重視し、外部パートナーと連携して機器開発設計、規制対応、デジタルヘルス統合までの包括的な開発体制を構築。ピッチコンペでの受賞実績があり、研究開発助成も獲得。高機能材料、精密成形、量産設計、品質・規制対応を担う技術パートナーとの商談を希望。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

当面は開発完了に向けた連携が主となるが、将来的にはクラスⅡ医療機器のメーカー、医療用シリコン材サプライヤー、フェムテック企業、デジタルヘルス企業などで長期的な戦略提携に関心ある企業との合併を視野に入れている。

■ 共同開発・技術提携

自己管理型・再利用型のペッサリーに関し、材料・設計・製造の高度化を担う共同開発パートナーとの商談を希望。特に、長期体内接触に適した医療グレードの弾性材（シリコン、ポリマー、ゴム等）や、生体適合性、柔軟性、滑らかさ、滅菌性、耐久性を実現する製品設計、精密加工、表面処理などの加工技術を有する企業と、将来の規制承認や商業化・量産化を見据えて連携したい。またデジタルプラットフォームに関しても患者への教育、治療継続支援の観点からデータ管理、遠隔モニタリング、AI活用等に関心高い。

■ 日本企業への生産委託

製品設計、試作開発、金型、検証試験の観点から、長期的な技術開発や製造の戦略的パートナーとなりうる企業との商談を希望。弾性材料や精密工学、製造技術を有していれば、医療分野に実績のない企業との商談にも関心ある。

MUK08

バイオメックス

Biomex Ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ロンドン
[他事務所] ー
[HP] www.biomexlabs.co.uk



キャッチコピー



製品イメージ

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 5500万円
- 従業員数 : 3名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : リハビリ機器、開発、設計
- 主要製品 : 筋骨格系疾患用治療機器
- 取引先 : ー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は最新エレクトロニクスを駆使したウェアラブルセンサー技術を利用し、筋骨格系の怪我や慢性的な痛み等に苦しむアスリートや患者に対するリハビリテーションの解決策を提供します。膝を中心とする変形関節症に効果のある電子刺激をAIによる3次元計測で、適切な場所に適切な強度で発生させることが可能です。前十字靭帯や神経、筋肉等損傷部分に機能的電気刺激を適時発生、供給することにより、スポーツ障害や関節疾患を抱える患者のリハビリテーションに画期的な治療法となります。今回はリハビリ治療では先進国である日本で当社の新しい伸縮性センサーの商品化と新たな用途開発につき話したい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本は高齢者社会で変形関節症の有病率も非常に高く、当社のパルス電磁場治療器の製品化及び管理医療機器認定 (Class IIa)取得に向けて、戦略的に非常に重要な国である。理学療法施設やリハビリ施設における臨床実験や、日本および第三国での普及に向けた認証取得、また適正な販売チャネルの確保などを、日本の専門企業との技術提携を希望している。

AIによる健康モニタリング、クラウドによる患者情報管理、関係省庁の許可取得等も議論対象となり、将来的な開発パートナー候補企業との出会いに繋がる話し合いを期待している。

MTH05

S.K. ポリマー
S.K.Polymer Co.,Ltd

[参加予定者] 部長
[本社] バンコク
[他事務所] ー
[HP] <https://skpolymer.com>



医療機器部品

- 設立年 : 1991年
- 資本金 : 4億5900万円
- 従業員数 : 465名
- 売上高 : 36億5000万円
- 事業内容 : ゴム・プラスチック製品の製造販売
- 主要製品 : ゴム・プラスチック製部品
- 取引先 : 医療・自動車関連メーカー
- 国際認証 : ISO9001、14001、13485 IATF16949
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

タイのトップ 3 ゴム部品メーカーの 1 社。高品質のゴム・プラスチック成型部品を製造している。タイ国内に家電向け部品、自動車部品、医療用部品、ゴム材料練等の用途で自社工場を保有し、グループ企業として金型会社も持つ。主力は家電向けと自動車向けの部品で、タイ国内に日系企業の顧客を多く抱える一方、日本・米国・中国向け等の輸出ビジネスも行っている。最近では、医療用部品ビジネス開拓に尽力しており、医療関連量産部品の ISO規格であるISO13485も取得している。また、日本のビジネス文化に精通した高度なスキルをもつ人材と経験豊富な経営陣が当社の強みでもある。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本企業の保有するエラストマーや医療用シリコーン製剤などの特殊材料技術や、その調合・配合ノウハウ、精密で複雑な設計技術等、先進的な材料、設計能力、特許技術等を、タイにおける当社の成型、量産に関する知見と組み合わせ、東南アジアで高付加価値の医療機器部品製造を実現、同地域での製造の現地化を目指す日本企業の真のパートナーになりたいと考えている。当社は、ISO13485を取得済みにて、医療機器製造に必要な品質管理システムをすでに整備しており、これまでに構築した日本企業との長期的パートナーシップを通し、ものづくりの原則、カイゼンなどの日本の製造文化にも精通している。クリーンルーム射出成型を必要とする消耗品、使い捨て製品の現地OEM生産も検討可能。



その他当社製品

MTH06

ユニオン パイオニア パブリック

Union Pioneer Public Co., Ltd.

[参加予定者] 部長

[本社] バンコク

[他事務所] -

[HP] <https://www.unionpioneer.co.th/en>

止血帯

- 設立年 : 1973年
- 資本金 : 3億4500万円
- 従業員数 : 476名
- 売上高 : 24億2000万円
- 事業内容 : 弾性素材および医療・繊維用途製品の製造・販売
- 主要製品 : 弾性バンド、止血帯、リハビリ用バンド等
- 取引先 : 繊維業、医療機器業
- 国際認証 : ISO13485、ISO9001、ISO14001、OEKO-TEX
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

弾性（Elastic）素材・製品の製造を主力とし、繊維・医療・衛生分野向けに幅広い製品供給を行っている。ゴム農園からゴム製品製造まで一貫して行う50年以上の社歴を有する大手企業。水着やおむつ向けの衣料用ゴム製品製造から事業を拡大し、医療用の包帯や止血帯、理学療法用ゴムバンドなど高品質な弾性製品を国際的に展開。主要顧客には繊維・医療分野の大手企業を持ち、グローバル取引経験も豊富。さらにISO13485など複数の国際認証を取得し、品質管理体制にも優れる。今後は日本企業との協業を通じて、タイおよび日本市場での事業拡大や新規分野への進出を目指している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

タイ国内における販売ネットワークを活用し、日本製の医療・ヘルスケア製品の販売を検討中。販売チャネルは病院・医療機関への直接販売とディストリビュータ双方を保有しており、柔軟な市場展開が可能である。対象は医療用消耗品（ゴム、不織布、紙素材）、医療機器、リハビリ関連製品など幅広く、製品単体だけでなく部材や素材も内容によっては対象となりうる。一方、医療用ソフトウェアや健康食品・医薬品は取り扱い実績が無く対象外。

■ 合併会社の設立

日本企業との合併による製造・事業展開にも関心ある。具体的な製品は未定だが、医療・ヘルスケア分野を中心に協働可能性を検討したい。長年の弾性素材製造の技術と生産基盤を活かし、日本企業の技術・製品と組み合わせることで、タイ国内または第三国市場での新規事業創出を目指す。また、日本市場向けにリハビリ用のレジスタンスバンドを重点製品として位置づけており、販売パートナーや協業先候補との商談も希望。これまで日本企業向けには医療・衛生用途の弾性素材を供給した実績がある。



リハビリ用・運動用バンド

MPH04

IMS グローバル エンタープライゼス

IMS Global Enterprises Inc.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ケソン
[他事務所] タギッグ
[HP] <https://imglobal.com.ph>



当社概要

- 設立年 : 2010年
- 資本金 : 1400万円
- 従業員数 : 65名
- 売上高 : 22億5000万円
- 事業内容 : 医療機器販売
- 主要製品 : 医療機器、病院消耗品
- 取引先 : 公立私立病院他医療機関
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

当社は2010年に設立された医療関連製品販売店にて、医療機器、病院用消耗品、診断用器械等の卸売・販売を専門としている。全国の政府・民間病院、検査所、クリニック、薬局その他医療機関に販売・サービスを提供、国際的な主要ブランドの販売権も有している。販売のみならず、製品プレゼン、技術・研修調整、物流、アフターサービスによるサポートにより、顧客満足度と長期的な事業成長を維持している。「ソリューションの創造」という当社哲学を大事にし、顧客から信頼される全国的な医療ネットワークを確立した。今回は日本の医療関連企業と販売店パートナーシップを構築したく商談会に参加する。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

当社は、フィリピンでの拡販を希望する日本の医療機器及びヘルスケア関連企業との販売店契約を通して、長期的なパートナーシップ構築を目指している。既にニプロや3Mといった医療業界のグローバル企業の販売も手掛けており、顧客対応、技術トレーニング、物流、アフターサービスそれぞれの分野に専門家を配置、全国の政府及び民間病院に対し販売と共に質の高いサービスを提供している。販売は顧客との直接取引とディーラー経由の場合があり、全国約200の病院を顧客として抱える。商品としては特に、感染予防関連、傷対応、モニタリング機器、病院消耗品等に関心あり。日本企業との販売を通じたパートナーシップから将来的には技術提携を通して、革新的な日本の医療技術を学ぶとともに、顧客ニーズ、医療動向、調達慣行といった分野で知見を共有、医療提供の改善、顧客価値の強化を通して、日本企業と共に持続可能なビジネスの成長を目指していきたい。

当社事務所・認証



MMA03

アイディアル ヘルスケア

Ideal Health Care Sdn. Bhd.

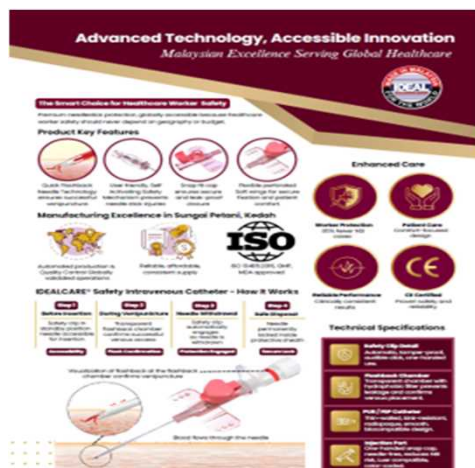
[参加予定者] 代表取締役

[本社] スンガイ プタニ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.idealcare.com.my/>

第一工場前景



カテーテルのカタログ



工場内の射出成型機

- 設立年：1999年
- 資本金：1億8000万円
- 従業員数：146名
- 売上高：12億3000万円
- 事業内容：医療製品の製造・販売
- 主要製品：麻酔関連製品、呼吸ケア製品、
泌尿器関連製品、輸液・輸血関連製品等
- 取引先：病院、医療施設、医療機器卸等
- 国際認証：ISO13485等多数
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]

グローバルに事業拡大を続けるマレーシア有数の医療用使い捨て製品・機器製造業。製品分野は麻酔、呼吸ケア、泌尿器、輸液・輸血、病理、消化器、処置セット、PPE（個人防護具）まで幅広く提供。主要顧客は医療機関、医療機器販売会社など政府系から民間まで幅広い。同社の強みは、製造から物流・販売まで一貫して担う事業体制と高度な品質管理体制にある。自動化設備や先進技術の導入により高品質かつ安定した製品供給を実現。また、ISO13485など多くの国際的な品質・規制要件にも対応済。自社ブランドの製造に加え、OEM・ODMや受託にも対応可能。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

医療機器専門の商社を関連会社に持っており、そこで扱える泌尿器および麻酔関連製品について日本企業とのパートナーシップを希望。マレーシアや周辺市場へ導入・販売する正規代理店として、例えばフォーリーカテーテル、尿バッグ、その他泌尿器関連使い捨て製品などの製品取り扱いに関心が高い。特許取得済、出願中、あるいはそれに類する新規性の高い製品をテーマとした商談を期待。

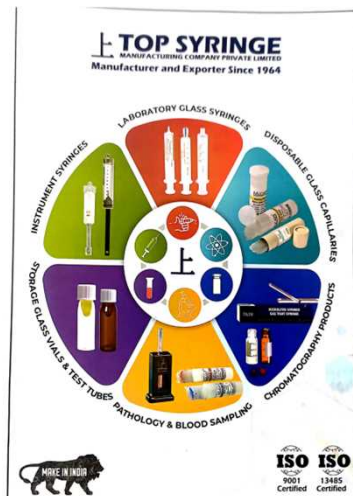
■ 日本企業からの購入

静脈カテーテル（IVC）の製造強化に向け、注射針、高機能フィルター（多孔質樹脂製、メンブレン技術）、自動製造装置の調達を希望。その他、医療機器向けの射出成形、押出成形、ブロー成形を得意とする日本企業との商談を希望。カテーテルやチューブに用いられる医療グレードの高精度プラスチック部品、ETTコネクタ、膨張弁、パイロットバルーン部品、カテーテルハブ、コネクタ、キャップ等を想定。ブロー成形ではETTカフなどの医療用バルーン・中空部品に関心があり、均一肉厚、耐破裂性、シール性、生体適合性を重視。

MIN16

トップ シリンジ マニュファクチャリング Top Syringe Mfg Co Pvt Ltd.

[参加予定者] 取締役
[本社] ムンバイ（マハラシュトラ州）
[他事務所] ー
[HP] <https://topsyringe.com>



当社製品カタログ表紙



獣医用インジェクション

- 設立年 : 2011年
- 資本金 : 700万円
- 従業員数 : 110名
- 売上高 : 1億7000万円
- 事業内容 : 医療機器の製造販売
- 主要製品 : ガラス製シリンジ、研究用製品、クロマトグラフィ用消耗品
- 取引先 : 試験分析業界、変圧器油試験、獣医
- 国際認証 : ISO13485、ISO9001
- 日本企業との取引経験 : 有

1964年、日本企業との技術提携によりムンバイにてガラス製注射器の製造を開始し、同時に医療用消耗品のインドへの輸入も行ってきた。その後医療機器の販売は縮小したが、再度医療機器の販売拡大を目指している。60,000平方フィートの工場を所有しており、ここにはクリーンルームも完備され、過去にはプレフィルドシリンジ（充填済み注射器）の製造実績がある。顧客企業には製薬会社、バイオテクノロジー、試験検査機関、研究所、大学、病院などがあり、幅広い領域の顧客に製品提供を行っている。現在は特にシリンジ等のガラス製医療機器の販売を目指しており日本製品の代理店獲得に興味がある。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本企業と長期取引関係を再構築を主眼に、ガラス製シリンジ、ガス密閉型シリンジ及びマイクロシリンジ、ガラス製マイクロキャピラリー、バイアル及びゴムライナー、その他ガラス管などのインドでの輸入代理店契約締結を目指したい。

■ 合併会社の設立

現在、ガラス製シリンジおよびプレフィルドシリンジ（PFS）の製造において、日本企業との長期的な提携関係構築を模索している。具体的には、技術移転・共同製品開発および製造支援などで日本企業との関係を深めたい。この事業を通じて、製品品質の向上と日本の高度な製造技術の導入を図り、インド国内および世界の医薬品市場への事業拡大を目指している。

■ 共同開発・技術提携

インドおよび世界の医薬品市場向けに高品質なガラス製シリンジやプレフィルドシリンジの新製品の製造開発を目的として、高度な製造技術と専門知識を有する日本パートナー企業との共同開発を模索している。

MIN17

MHサイエンティフィック

MH SCIENTIFICS

[参加予定者]代表取締役
 [本社]ティルパティ（アンドラ・プラデーシュ州）
 [他事務所]ー
 [HP]<https://mhscientifics.com/>



Wound care spray & gel

Nutrition Powder
for Wound recoveryNeedle Free
Injection System

創傷ケア用商品

Exosome based products for
health care and beauty

エクソソームを基礎とした 製品

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 1600万円
- 従業員数 : 1名
- 売上高 : 6300万円
- 事業内容 : 医療製品の販売・事業開発支援
- 主要製品 : 高度創傷ケア製品、針なし注射システム等
- 取引先 : 病院、検査ラボ等
- 国際認証 : 該当製品の輸入許可有
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

医療・ヘルスケア分野の輸入販売を手掛ける。代表は京都大学で博士号を取得し、日本等での研究経験を活かして先端医療技術のインド展開に取り組む。主力事業は創傷ケア材、創傷洗浄スプレー、感染管理製品、針なし注射システムなどの販売で、特に高度創傷ケア分野に知見を有する。形成外科、整形外科、血管外科、糖尿病専門医、病院などとのネットワークを有し、製品登録支援、規制対応、販路開拓、医療従事者教育まで一貫して対応可能。既に日本の創傷被覆材を代理店としてインドに供給中。今後は再生医療、エクソソーム技術、ポイントオブケア診断、予防医療分野へ事業を拡大し、技術移転や現地製造も視野に入れた事業展開を目指している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本企業が保有する先進医療技術や医療製品のインド市場展開パートナーを目指している。対象分野は高度創傷ケア、再生医療、エクソソーム関連製品、ポイントオブケア診断機器、医療機器、予防医療技術など。販売代理契約のみならず、技術移転、共同開発、OEM製造、Make in Indiaに基づく現地製造、将来的な合弁会社設立まで幅広い協業形態を検討している。メーカーだけでなく商社との面談も可能で、消耗品、機器、ソフトウェア、サプリメント、化粧品など周辺領域も対象としている。インド市場への展開支援や販路構築を通じ、日本企業の海外事業拡大に貢献したい考えである。

MHK02

ジョイパン インコーポレーション

Joypan Incorporation Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 香港

[他事務所] ー

[HP] <https://hkjpn.com>

AIモニタリングデバイス



コラーゲン生成サプリメント



糖尿病患者向け圧力ソックス

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : 60万円
- 従業員数 : 2名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 取引仲介業、企業支援専門サービス業
- 主要製品 : モニタリングデバイス、ウェルネス・美容・健康製品等
- 取引先 : ヘルスケア、医療教育分野、ウェルス医療業界
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

2024年設立の新興企業。代表者はヘルスケア業界において17年以上の実務経験を有し、医療分野を中心に国際取引およびクロスボーダーの事業開発、市場開拓支援を行っている。市場参入戦略の設計を強みとし、各国の規制環境や消費者特性に応じた市場調査、事業性分析、販路開拓、ブランド構築まで一貫して支援するほか、代理店・紹介パートナー・コンサルタントとして顧客企業と密に連携し、販売実績の創出まで伴走型で支援している。欧州・香港・台湾のメーカーやディストリビューターと連携し、同地域への展開実績を有する等、海外展開を志向する日本企業に対し信頼性の高い販売・流通パートナーとして機能を提供可能である。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

医療機器、ヘルスケア、高齢者介護業界をターゲットとし、欧州、台湾、香港の既存顧客向けに日本の優れた製品やサービスの幅広い展開を見据えている。具体的には西洋の医療技術と伝統的な東洋医学に基づいて処方された健康、美容、ウェルネス分野の健康補助食品、糖尿病患者向けの着圧ストッキングを含む医療機器、医師や看護師の正確な診断を訓練する医療教育におけるAIソフトウェア、脈拍数、体温、呼吸数を測定するAI健康モニタリングデバイス等の製品やサービスの取扱いに高い関心を持っている。当社のパートナーとなる日本企業とは長期的な関係構築を志向しており、アジアおよび欧州への販路拡張を共同で推進することを目指している。

■ 日本企業への生産委託

ヘルスケア分野において、海外市場向けに高品質な製品供給体制の構築を目的として日本企業とのOEM生産連携を志向している。特に香港、台湾のパートナー企業が生産している鎮痛パッチ、避妊具、納豆由来成分を活用した健康補助食品などを対象に、日本企業の品質・信頼性を活かしたOEM製造への切替・強化を推進したい考えである。検討にあたっては生産委託のみならず、共同開発やコブランディングにも柔軟に対応可能であり、日本市場および香港を含む海外市場への相互展開を見据え長期的パートナーとしての協業に期待している。

MPH05

ランキャスター グループ

LANCASTER GROUP OF COMPANIES OPC

[参加予定者] 代表取締役

[本社] マンヨングル・シティ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.lancastergroup.com.ph/>

水素関連製品ブランド
「HYDROGEN MAN」



水素水ディスペンサー

水素水スチーム
フェースマスク

- 設立年 : 2007年
- 資本金 : 200億円
- 従業員数 : 53名
- 売上高 : 240億円
- 事業内容 : ホスピタリティ(ホテル経営)、建設、ウェルネスサービス
- 主要製品 : ウェルネスサービス(水素水、ブラウンガス/酸水素ガス)
- 取引先 : ウェルネス産業、医療機関、美容、食品、小売
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

革新的事業で構成される多角経営企業。ホスピタリティ(ホテル)事業で創業後、建設、ウェルネス、クリエイティブ・アニメーションサービスへと事業領域を拡大して来た。水素水技術及びブラウン(酸水素)ガス吸入ソリューションを専門としたウェルネス事業を「Hydrogen Man」ブランドで展開、最先端のヘルス&ウェルネスソリューションを求める消費者・企業にとって信頼できるパートナーの地位を築いた。幅広い水素リッチウォーター関連製品ポートフォリオ(テラヘルツ技術活用水素リッチウォーター及びディスペンサー、多機能ウォーターボトル、ワインデキャンタ、ミストスプレー、フェイスマスク等)を通じ、より健康的でバランスの取れたライフスタイルを支援している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

近年、当社顧客の間では、優れた品質とものづくりで知られる日本製品への関心が高まっている。そのため、フィリピン国内で取り扱う製品ラインアップを拡充する目的で、日本製のウェルネス(予防医療・アンチエイジング・美容)製品を調達、フィリピンの市場で販売を希望している。ターゲットは、予防医療ソリューション、運動後の水分補給やリカバリー向上、アンチエイジングや総合的な健康維持等のニーズを持つ、中～高所得で健康意識の高い個人及びウェルネス志向消費者である。

■ 日本企業への生産委託

2024年から展開している中国製製品群に加えた新たなラインナップを検討しており、信頼できる日本メーカーとの長期的な供給パートナーシップ構築を期待している。当社のブランド、デザイン、技術を反映した製品の生産を希望する。対象は、水素リッチウォーター技術及び関連機器、ブラウンガス(酸水素ガス)吸入・セラピー機器、テラヘルツ・ウェルネス技術、パーソナルウェルネス及び美容機器(ミストスプレー、アイマスク、フェイスマスク)、浄水及びイオン化技術であり、水素水自動販売機の全国展開も検討中である。

MTW01

バイオプティック テクノロジー

BIOPTIK TECHNOLOGY, INC.

[参加予定者] 副社長

[本社] 竹南

[他事務所] ー

[HP] <https://www.biontik.com.tw/>

サプリメント

- 設立年 : 1999年
- 資本金 : 27億円
- 従業員数 : 185名
- 売上高 : 43億円
- 事業内容 : 健康・美容関連製品の製造
- 主要製品 : サプリメント、スキンケア製品
- 取引先 : 医薬品製造・流通・小売業、医療機関、美容クリニック
- 国際認証 : ISO9001、ISO13485、ISO22000、ISO22716 等
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

台湾において医療機器やヘルスケア製品の製造販売を行う上場企業。医療機器としては慢性疾患を対象とした家庭用多機能血液検査デバイスが主力製品であり、創傷被覆ジェル等の創傷ケアの分野にも力を入れている。ヘルスケアの分野では栄養サプリメントやスキンケア製品に注力し、またOEM、ODMも手掛けている。

各分野において研究開発に力を入れており、先進的な医療・健康・栄養ソリューションの開発と、世界的高水準での製造技術と品質管理を実現している。製品については台湾市場での販売の他世界70か国以上に輸出しており、更に今後日本を含めたグローバルな販路拡大を目指しているところ。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

各種サプリメントや美容関連製品の原材料について、日本企業からの調達を目的とした商談を希望する。対象となる原材料は、例えば高品質の魚コラーゲン、ヒアルロン酸、ルンブロキナーゼ、グルタチオン、クリスタルトマト抽出物等である。これらは現時点で日本や韓国、マレーシア等から中間流通業者を通じて調達しているが、今後更に価格と供給の安定化や製造元からの直接調達を推進していきたい。また、これら調達した原材料は当社製品の開発製造に用いられるが、今後は原材料そのものの流通販売ビジネスへの参入も計画しており、そのためにも調達先の多様化や柔軟性・安定性の確保は必須であると考えている。

■ 共同開発・技術提携

機能性飲料や栄養サプリメント、スキンケア製品について、日本での製造（OEM）を前提とした共同開発に向けた日本企業との商談を希望している。「メイドインジャパン」の高品質な製品を台湾および海外の市場に幅広く販売していきたい。対象製品は、コラーゲン製品（飲料もしくは粉末）、スキンプライティング用サプリメント特にグルタチオン製品（口腔内もしくは舌下タブレット）を主に想定しているが、その他既に市場での実績のあるもしくは革新的な製品・内容成分を踏まえた日本企業からの提案を歓迎する。連携の内容については先進的な製品の共同開発、もしくは当社既存製品の改良改善のどちらでも検討可能であるが、パートナーとなる日本企業には、先進的な研究開発、製造のスケールアップや厳格な品質管理、国境を越えた規制コンプライアンス等への対応力を期待したい。



化粧品・美容製品

医療用創傷被覆ジェル
(液体絆創膏)

MIN18

ジョンソン アンド スミス

JOHNSON AND SMITH Co.

[参加予定者] 部長

[本社] ベンガルール (カルナータカ州)

[他事務所] ー

[HP] <https://www.myaidcare.com>(製品関連サイト)

皮膚のひび割れ修復剤



かかとひび割れ修復剤



大人用おむつ製品

- 設立年 : 1989年
- 資本金 : 48万円
- 従業員数 : 300名
- 売上高 : 12億5000万円
- 事業内容 : 医薬品製造販売、医療機器販売
- 主要製品 : スキンケア製品、衛生用品
(おむつ製品含)、静脈内輸液、医療機器
- 取引先 : 医療機関、薬局、診断施設
- 国際認証 : WHO GMP
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

革新、卓越性、患者ケアへの取り組みを原動力として、高品質な医薬品及びヘルスケアサービスの開発、製造、流通を専門とする企業。厳格な品質基準及び規制要件を遵守し、提供する製品・サービスの安全性、有効性、信頼性を確保している。研究、技術、熟練した専門人材への継続的な投資を通じ、事業範囲を拡大、市場での地位を強化してきた。顧客満足、倫理的な事業運営、ヘルスケアの発展に一貫して注力してきたことにより、医療従事者、パートナー、患者からの信頼を獲得してきた。利用し易く、革新的で効果的なヘルスケアソリューションを通じて人々の生活を向上させるという使命を追求しながら、世界の健康の発展に貢献し続けている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

革新的な日本の医療機器に関して、インドでの販売店契約(Distributorship契約)を希望する。独占契約条件の下で、新規の製品ラインアップとして位置付けて展開したい。当社は200名以上の営業人員を擁しており、南部・東部及び北部の一部市場をテリトリーとし、多くの医療機関(病院・クリニック・薬局・診断センター他)を顧客に抱えている。中東・バングラデシュ・ブータン・ミャンマー・アフリカ・中央アメリカにも輸出実績を持っている。

■ 合併会社の設立

急速に成長しているインド並びにアジア太平洋地域のヘルスケア市場を主なターゲットとして費用対効果の高い高品質なヘルスケア製品(医療機器・医薬品)に関する合併事業を提案する。合併会社には製造・マーケティング・販売・品質保証機能を付与する考えである。日本の製品・品質・関連技術・革新性と当社のコスト競争力・強固な地域流通ネットワーク・規制対応能力をお互い補完して活用出来る。当社は本提案を戦略的な事業プラットフォームとして位置付けており、本協業を通じた製造面でのレベルアップも期待している。

■ 日本企業からの生産受託

日本企業の医療機器やおむつ製品類(子供用・婦人用・成人用)の生産受託を希望する。当社は豊富なおむつ製品のラインアップを有しており、Eコマースを通じたサブスクリプションサービスも展開しており、特におむつ製品事業には精通している(関連ウェブサイト: <https://www.myaidcare.com/>)。

MTH07

コスメーナ

COSMINA COMPANY LIMITED

[参加予定者] 研究開発課長
 [本社] バンコク
 [他事務所] ー
 [HP] <https://c21skincare.com/>



機能性スキンケア化粧品



機能性スキンケア化粧品



機能性スキンケア化粧品

- 設立年 : 2001年
- 資本金 : 2300万円
- 従業員数 : 50名
- 売上高 : 3億6900万円
- 事業内容 : スキンケア製品の開発、製造、販売
- 主要製品 : 機能性スキンケア化粧品
- 取引先 : クリニック、病院
- 国際認証 : ISO19001、ISO22716、GMP
- 日本企業との取引経験 : ー

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

敏感肌や肌アレルギー、ニキビ、肝斑、シミ、しわ、赤み、アンチエイジングなど、特定の肌の悩みに応える薬用・機能性スキンケアの分野で強みや特徴ある製品を有する日本企業との共同開発を希望している。日本企業には高い品質基準や確かな製品開発力、先進的な技術を期待しており、日・タイ双方の知見を基に国際競争力のある製品づくりを推進したいと考えている。当社と協業する日本企業には、当社が長年培ってきたR&D、処方技術、ODMサービスに加え、国際標準の品質体制とタイ国内の300超の病院・クリニックへの販路活用などのメリットを提供可能である。長期的なパートナーシップの構築を前提に、将来的には日本市場や海外市場への展開も視野に入れている。

【会社概要】

皮膚科医をはじめとする医療専門家向けに臨床グレードの機能性スキンケアを開発・製造・販売するタイの専門メーカーである。主力ブランド「C21 (Cosmeceutical to One)」は、クリニックや病院での個別最適なスキンケアを支える製品群であり、科学的処方に基づきニキビ、肝斑、シミ、色ムラ、赤み、しわ、敏感肌や肌アレルギーなど幅広い肌の悩みに対応する。アンチエイジングと敏感肌ケアを中核の強みとし、タイ国内300以上の著名な病院やクリニックへ自社ブランドおよびプライベートブランド製品を供給する他、非医療スキンケアのODMも担っている。顧客満足の最大化を追求し、将来的には研究、開発、製造、販売で世界市場をリードする存在となることを目指している。

MID02

チェパット セハット

PT. Cepat Sehat

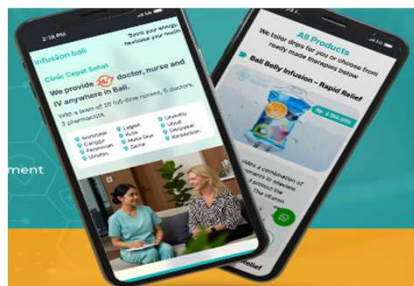
[参加予定者] 部長

[本社] バリ

[他事務所] ジャカルタ、タイ(プーケット)

[HP] <https://www.cepatsehat.com>

訪問診療サービス

デジタルヘルスサービス
プラットフォーム水分補給や免疫力向上等
を目的とした在宅点滴
ウェルネス療法

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 160万円
- 従業員数 : 65名
- 売上高 : 2億9,600万円
- 事業内容 : ヘルスケア関連サービス事業
- 主要製品 : 医療サービス、デジタルヘルスサービス
- 取引先 : ヘルスケアサービスの個人顧客及び法人顧客、ヘルスケア企業他
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

予防医療、ロンジェビティ(健康長寿)、在宅医療、デジタルヘルスサービスを提供するヘルスケア・ウェルネス企業。個人顧客及び法人顧客に対し、実店舗型ヘルスケアサービスとデジタルプラットフォームを組み合わせたサービスを提供する。運営面ではクリニック、訪問医療チーム、臨床検査、在宅点滴ウェルネス療法、遠隔医療、法人向け健康プログラム等を通じて顧客ニーズに対応している。患者ケア、事業運営、医療物流、デジタルマーケティング、顧客獲得、ヘルスケア技術導入等の面で強みを持つ。インドネシアで高まる予防医療及び個別化医療への需要に応えることが可能な、信頼されるヘルスケア並びにロンジェビティ・プラットフォームを目指している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

インドネシア及び東南アジア諸国での販売、商業化、戦略的パートナーシップを通じた事業拡大に関心を持つ日本企業との商談を希望する。当社がインドネシアや近隣諸国で築いて来たヘルスケア、ウェルネス、デジタル技術、消費者向けサービス事業と関連ネットワークが役立つと考えている。市場性の高い日本製品や技術の評価し、現地販売代理店、実装パートナー、または商業化パートナーとなる機会を検討したい。

■ 日本企業からの購入

ロンジェビティ(健康長寿)及び予防医療分野のサービス拡大を積極的に進めており、革新的な日本製品、医療技術、サプリメント、ウェルネス機器、診断ソリューション、ヘルスケア消耗品の調達に関心が有る。信頼できる日本のサプライヤーを見出し、事業性の評価、パイロットプロジェクトを通じて将来的な調達機会に繋げると共に、長期的なパートナーシップ・事業提携の可能性を探りたいと考えている。

■ 共同開発・技術提携

インドネシア市場向けのヘルスケアイノベーション、ロンジェビティ(健康長寿)ソリューション、デジタルヘルスプラットフォーム、AI支援型ヘルスケアサービス、予防医療プログラムに関連した協業に関心を持つ日本企業を探している。インドネシア現地での実装パートナー、市場検証、ヘルスケア分野の販売・展開チャネルを求める企業と共に、関連ヘルスケア技術の共同開発、現地化、パイロットプログラム、商業化への機会を検討して行きたい。

MTW02

ティーマックス スマート テック

Tmax Smart Tech Co.

[参加予定者] 部長

[本社] 台北

[他事務所] ー

[HP] <https://www.raidalif.com>

RADIALIF

Next-Gen Sensing



RADIALIF 近距離無線
センシングプラットフォーム

RADIALIF -Proactive Aging-in-Place Infrastructure



エイジングケア・
ハードウェアインフラと
ケアシステム

RADIALIF

Healthcare
Should Be Invisible.



RADIALIFハードウェアに
よる心拍数・呼吸の追跡
と転倒検知

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 2500万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 1億6000万円
- 事業内容 : MedTech開発・製造・販売
- 主要製品 : スマートウェルネス寝具およびスリープウェア
- 取引先 : B2C Eコマースプラットフォーム
- 国際認証 : US FDA, TFDA, ISO13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社はモジュール型で非侵襲的な健康センシングハードウェアと生体物理材料工学を専門とする先進的なMedTech開発および販売を行っている。当社の技術の中核は独自の近距離無線センシング技術であり、非接触で呼吸数と心拍変動を追跡することができる。遠赤外線ファブリックを特徴とするスリープウェアと組み合わせ、リカバリーを促す量産可能なハードウェアおよびオープンAPI/ SDKも提供可能である。将来的にはリカバリー用スリープウェアなどのハードウェアと転倒検知、バイタルサイン追跡を可能とするソフトウェアの組み合わせでスマートエイジングケアなどの高齢者ケアの製品ラインを充実させる計画である。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本の看護・介護用ベッドやセンサーメーカーおよびスマート住宅開発者や高齢者ケアや遠隔医療サービスを提供する医療ソフトウェアインテグレーターとの間で共同開発を希望している。従来のセンサーに比べて、当社の近距離無線センシング技術により、姿勢や寝具の厚さに関係なく、非接触で呼吸や心拍変動を検知、追跡することが可能となる。日本企業の持つベッド、スマート家具や臨床施設に技術を統合し、台湾と日本における介護保険でカバーされるスマートケアシステムの導入に向けた共同開発を行いたい。

■ 合併会社設立

日本企業との間で合併会社を設立し、近距離無線センサーのローカライゼーションおよび商業化を加速させ、日本と台湾でのスマート高齢者ケア市場に参入したいと考えている。具体的には、規制認証をクリアし、介護保険の適応を受けることを目指していきたい。日本企業には、規制認証への専門性、臨床・介護施設への流通チャネル、信頼できるブランドを期待している。共同ブランド化、政府補助金の確保により、台湾と日本における大規模な高齢化市場の機会を一緒にとらえて行きたい。

MHK03

ヘアコシス

HairCoSys Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 香港

[他事務所] ー

[HP] <https://haircosys.com>

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 6000万円
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 美容関連機器の製造
- 主要製品 : 毛髪・頭皮診断システム
- 取引先 : 美容、ヘアケア関連企業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

AI技術とヘアケア専門家の知識経験を統合した毛髪・頭皮診断システム「Bloomtastic AI」の開発・販売を手掛けるスタートアップ企業。今般システムの開発が完了し、現在は東南アジア・中東およびヨーロッパに販路を開拓しているところ。主な顧客は美容・ヘアケア関連産業やヘアサロン等である。

当社は百万を超える毛髪・頭皮の画像データを有しており、「Bloomtastic AI」はこのデータベースに基づき即座に対象者の毛髪・頭皮を分析して適切な診断とヘアケア製品とのマッチングを提供するシステム。今後はこのシステムをグローバルに販路拡大していくとともに、独自のヘアケア製品の開発および製造販売も計画している。

商談会参加目的

■ 日本企業からの購入

高品質で科学的裏付けのあるヘアケア製品、頭皮トリートメント製品を製造販売する日本企業との商談を希望。当社としては、それらの製品を「Blomtastic AI」による診断・マッチングシステムに組み込み、顧客であるヘアサロンや美容クリニックに販売することを計画している。

■ 共同開発・技術提携

革新的なヘアケア製品・頭皮トリートメント製品の共同開発を目的とした、日本企業との商談を希望している。当社CEOはヘアケア製品の開発に携わった経験があり、研究開発だけでなく商業化の段階を含めた一連のプロセスに知見がある。共同開発のパートナーとなる日本企業は、しっかりした研究開発機能を持ち、アンチエイジング、頭皮の健康および毛髪成長促進の分野で強みを有することが望ましい。

また、当社システムに必要な画像認識・画像処理技術やバイオセンサー、あるいは美容健康関連分野でのAI活用、機械学習に強みを持つ日本のテック企業との商談も希望。当社システムの改善やアップグレードに向けて、日本の先進的な技術の導入のための技術提携について議論したい。



Bloomtastic AI
(毛髪・頭皮診断システム)

MPH06

グッドフィールド インターナショナル トレーディング GOODFIELD INTERNATIONAL TRADING CORP.

[参加予定者] 取締役
[本社] タルラック
[他事務所]ー
[HP]ー



NN-1000009000778
23 Feb 2025

Massage and Body Oil
Candle
Bar Soap
Castile Liquid Soap
Castile Foaming Soap

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 30万円
- 従業員数 : 70名
- 売上高 : 3100万円
- 事業内容 : 化粧品製造業
- 主要製品 : オイル、石鹸、キャンドル等
- 取引先 : 小売業者、販売業者、自然派専門店、宿泊施設、スパ等
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

香りを主軸とする当社製品
「Uplift」



NN-1000009000299
07 Mar 2025

Massage and Body Oil
Candle
Bar Soap
Castile Liquid Soap
Castile Foaming Soap

香りを主軸とする当社製品
「Revive」

[会社概要]

パーソナルケア、化粧品、ウェルネス製品メーカー、エッセンシャルオイル・天然原料サプライヤー、サステナブル包装・グリーンテクノロジー企業、天然処方・アロマセラピー製品に特化した研究開発企業、倫理的な調達と環境に配慮した製造に取り組む日本企業との連携を模索している。新型コロナウイルスのパンデミック中には、KEssentialsブランドを立ち上げた。初のギフトセットには南コタバト州トボリ族の女性職人による先住民族の伝統的な織物「タナラク」を使用したトラベルポーチも含まれる。このギフトセットの販売により、人間国宝に相当するガワド・マンリリカ賞の受賞者ラング・ドウレイの孫娘たちがパンデミック中にも生活を維持できた。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

高い技術力を有し、共同開発に前向きな日本のパートナー企業を見出したい。具体的には、高度な処方技術など製品差別化や市場トレンドに対応する製品開発の加速、製品の一貫性・安定性および品質システムを強化する品質保証、差別化された原料特定など原料開発、機能性・製品保護・消費者訴求力とパッケージ持続可能性の両立、廃棄物削減および資源・水・エネルギー効率の良い環境に配慮した生産プロセス、消費者トレンド・製品ポジショニング・処方コンセプト・市場ニーズなどの知見を共有するブランディングである。

MID03

カルチュロ インテグラ ニアガ

PT. Culturo Integra Niaga

[参加予定者] 取締役

[本社] ジャカルタ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.culturobio.co.id/>

投資パートナーシップフォーラム
プログラムでトップ20受賞

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 500万円
- 従業員数 : 6名
- 売上高 : 1100万円
- 事業内容 : ヘルスケア関連卸業
- 主要製品 : 免疫学検査機器、分子診断検査機器、ウェルネス
- 取引先 : 病院
- 国際認証 : IDAK (医療機器販売認証)
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

創業8年目のヘルスケア・イノベーション企業。創業当初は分子生物学、PCR、DNAサンプリング、感染症検査、がん遺伝子診断の分野で事業基盤を構築。その後、免疫学、臨床化学、血液学、POCT(臨床現場即時検査)等、病院向け医療機器、ウェルネスソリューションの包括的提供へと事業領域を拡大してきた。現在は、病院、検査機関、ウェルネス事業者に対して製品供給、規制対応、コンサルティング、市場開拓といった幅広いサービス提供により顧客の事業活動を支援している。更に、DNA解析データ、臨床バイオマーカー、ホルモン・代謝スクリーニング、生活習慣評価、健康スコアリングを組み合わせた個人向けウェルネス・サービスの領域にも事業を拡大している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

インドネシアの民間病院、専門クリニック、検査機関、医療従事者向けに、高い臨床的意義と明確な差別化要因を持ち、かつ実用的な導入が見込める製品を求めている。特に患者ケア、臨床ワークフロー、診断精度、救急対応、新生児医療サービスの向上に寄与する領域の高品質な製品である。具体的には診断機器、POCT(臨床現場即時検査)機器、救急医療機器、患者モニタリング機器、NICU(新生児集中治療室)用機器、呼吸管理機器、輸液・シリンジポンプ、心電計、超音波関連機器、臨床検査機器、病院用消耗品等を対象としている。

またウェルネスソリューション分野においても、B2CまたはB2B2Cのビジネスモデルで展開可能な日常的なモニタリング、パーソナライズされたウェルネス、在宅ケア、および生活習慣の改善を支援する製品やサービスを求めている。対象分野としては、予防医療、ホルモン・代謝・糖尿病ケア、家庭用モニタリング機器、ウェルネス診断、パーソナライズされた健康検査、栄養・生活習慣モニタリング、リハビリ支援、高齢者ケア、在宅ケア機器、デジタルヘルスツール、AI活用型スクリーニング等が挙げられる。連携の形態としては、販売代理店の他、パイロットプログラムの実施、共同ブランド展開、インドネシア市場向けの事業開発などを想定している。



迅速診断検査/免疫検査

MUK09

カラー リリー クリニカル ケア

Calla Lily Clinical Care Ltd

[参加予定者] 代表取締役・共同創業者
 [本社] ロンドン
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.callali.ly/>



Callavid® 膣内薬物送達装置



臨床ケア用製造装置



Dr. Zibners & Dr. Vo-Ta

- 設立年 : 2021年
- 資本金 : 10億6500万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 1100万円
- 事業内容 : 女性向けヘルスケア企業
- 主要製品 : 膣内投薬デバイス、女性用生理ケア製品
- 取引先 : 医薬品メーカー、医薬品販売事業者
- 国際認証 : ISO9001
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

臨床段階の女性向けヘルスケア企業である。独自の膣内薬物送達プラットフォーム「Callavid®」を開発しており、世界初の切迫流産予防およびIVF（体外受精）黄体期サポート向け医薬品・医療機器複合製品の実用化を目指している。同プラットフォームは不妊治療・妊娠領域にとどまらず、更年期障害、婦人科腫瘍、感染症、マイクロバイオーム治療、生菌製剤など幅広い応用可能性を有するのが特徴である。今後数年で薬事承認取得と商業化準備を進め、製薬企業との提携を拡大する方針である。日本企業との協業を通じて、製造スケールアップや新規適応症開発、アジア市場展開を推進し、女性のライフステージに応じた個別化医療の実現を目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

臨床段階の膣内薬物送達プラットフォームである「Callavid®」の新しいアプリケーション開発に関心のある日本の製薬、医療機器、診断、バイオテクノロジー、女性の健康関連企業との商談を希望している。特に、流産予防、IVF(体外受精)支援、更年期障害、婦人科腫瘍、感染症、希少疾患など、子宮頸管、生殖器への送達によってメリットが得られる既存の治療薬や開発中の治療薬(パイプライン)を有するパートナーに関心がある。商談では優先すべき適応症の特定、技術的および規制上の適合性の評価、日本および海外市場における共同研究開発の機会の検討、ならびに資金参加を伴う連携モデルの可能性について協議したい。

■ 日本企業への生産委託

「Callavid®」のスケールアップと工業化を支援できる日本のCDMO、自動化企業、医療機器製造メーカーとの商談を希望している。特に医薬品の製剤、コンビネーション製品開発、クリーンルーム製造、組立自動化、包装、品質システム、プロセス検証の専門知識を持つ企業に関心がある。対象は広範囲にわたり、CDMO、医療機器メーカー、自動化・ロボティクス企業、精密組立、クリーンルーム生産、医薬品製剤、不織布、ポリマー、医療用材料、プロセス開発、金型、包装、検証、品質システム、スケラブル製造サービスなどが含まれる。

MSI03

トライセーフ バイオテック

Trisafe Biotech

[参加予定者] 代表取締役

[本社] シンガポール

[他事務所] ー

[HP] <https://www.trisafe.care/>

足衛生スプレー



抗菌保湿剤

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 1億2800万円
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : 250万円
- 事業内容 : 医療消耗品開発・製造・販売
- 主要製品 : 足衛生スプレー・抗菌保湿剤
- 取引先 : ヘルスケア、スキンケア、パーソナルケア業界流通業、病院薬局、一般診療クリニック、
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は、バイオテクノロジーのスピノフ企業であり、独自の抗菌技術の開発と応用を専門とし、予防的なスキンケア用途にフォーカスしている。シンガポールの国立スキンセンターと協力し、独自の抗菌技術を取り入れた足衛生スプレーや抗菌保湿剤を開発した。戦略的パートナーシップを通じてアジアパシフィック地域全体で事業を拡大し、皮膚化粧品、創傷および感染予防ケアなど医療に近い分野での製品ポートフォリオの拡充、グローバル展開を支援する製造能力の構築、新規用途開発により、予防医療プラットフォーム企業へと変革を遂げたいと考えている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

パーソナルケア、スキンケア、皮膚化粧品の分野で強力な研究開発能力と準医薬品・予防医療製品ラインを持つ日本企業との間で、抗菌高分子技術を用い、抗菌、バリア修復、感染予防、臨床グレードの保湿剤、感受性肌ソリューションなどの分野で共同開発を行い、日本における臨床検証および規制経路の可能性についても共同で検討を行い、長期的な提携関係を構築していきたい。

■ 合併会社の設立

パーソナルケア、スキンケア企業との間で合併会社を設立し、革新的で科学的な敏感肌、エイジング、予防ケア向けの皮膚化粧品（準医薬品）の共同開発と商業化を目指している。具体的には、日本を拠点とする合併事業を設立し、製品開発、規制戦略、市場参入を目指し、日本企業側には、製剤の専門知識、ブランド、確立された流通ネットワークなどの強みを期待している。日本での実証の後、スケラブルな商用プラットフォームを構築し、共同でアジアパシフィック市場への拡大を目指していきたい。

MIN19

フウェル ライフサイエンス

Huwel Lifesciences Pvt.ltd

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ハイデラバード（テランガーナ州）
[他事務所] ー
[HP] <https://huwellife.com>



当社研究室

- 設立年 : 2015年
- 資本金 : 1100万円
- 従業員数 : 102名
- 売上高 : 9億円
- 事業内容 : 試薬品製造販売
- 主要製品 : PCRキット
- 取引先 : 医療関連機関
- 国際認証 : ISO9001、13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

最先端の分子診断技術を通して医療の革新的な進歩に貢献すべく日々取り組み、医療イノベーションをリードすることを当社のビジョンとして掲げている。PCRキット、オリゴヌクレオチド合成、検査に使用するNATデバイス等が当社の主要製品。年間1億件以上のPCR検査の製造能力をもち、必要に応じて更にスケールアップ可能。またパンデミック中にはCovid検査用PCRを5200万件製造しながら、高品質な品質基準を維持し、スタートアップのトップ企業として認知されている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

DNAやRNAなどの分子や、データ・処理手順などに含まれる要素の配列を読み取ったり、順番通りに処理したりする技術・操作、いわゆるシーケンスに関連した、機械、試薬等も含め日本企業の技術供与を期待している。また、分子診断のためのシステムにも興味あり。当社はインドのみならず、他国においても販売ネットワークを保持していること、また、CEO、MD、顧問も含め博士号をもつ経験豊富な経営陣、彼らを通じた工学・生物学・化学に対する知見が当社の強み。



PCRキット

MID04

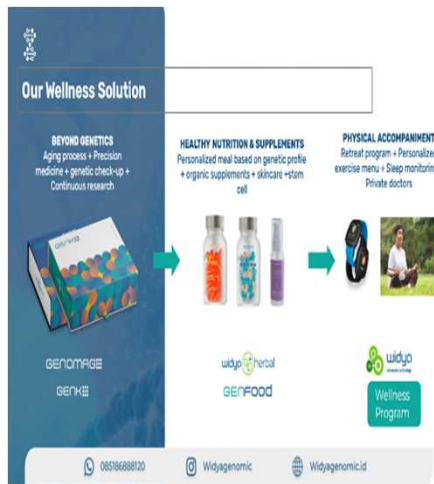
ウィディア ゲノミック ヌサンタラ

Widya Genomic Nusantara

[参加予定者]代表取締役
[本社]ジョグジャカルタ
[他事務所]ジャカルタ
[HP]<https://widyagenomic.id>



GenKU
(遺伝子検査キット)



検査キット販売からの
包括的サービス提供

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : 6億6700万円
- 従業員数 : 9名
- 売上高 : 2億8000万円
- 事業内容 : エピジェネティクス検査、遺伝子解析、健康寿命支援ソリューション開発
- 主要製品 : GenKU、GenomAGE、遺伝子解析サービス、再生医療関連サービス
- 取引先 : 医療機関、政府機関、個人
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

同国初のエピジェネティクス（DNAと環境要因の相互作用）検査サービス提供企業。遺伝子解析や生物学的評価を通じた、健康寿命延伸支援が中核事業。主力サービスの「GenKU」、「GenomAGE」では、マイクロアレイや次世代シーケンサを活用して遺伝的特性や老化状態を解析し、その結果から栄養、サプリメント、運動、再生医療などを組み合わせた包括的な健康ソリューションを提供。検査キットは病院やECで販売され、検査、解析、レポート、健康改善提案までをワンストップで提供。今後は周辺国への展開、ヘルステック企業との提携、遺伝子データ管理基盤の強化を進める方針であり、日本企業との技術連携や新サービス開発に関心高い。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

エピジェネティクス検査や遺伝子解析サービスの高度化に向けた連携を希望。現在、マイクロアレイおよび次世代シーケンサー（NGS）を活用した解析サービスに加え、自社開発のデータ解析・保管システムを運用しているが、更なる精度向上や業務効率化を目指す。そのため、遺伝子検査、健康データ解析、再生医療、医療DX、自動化システム分野の企業との連携に関心強い。また、類似サービスを提供する日本企業の解析技術や事業ノウハウを把握し、市場拡大に向けた新たなサービス開発や付加価値向上につなげたい。特に解析システム、データ管理基盤、検査機器、関連ソフトウェアでのパートナーを探したい。

加えて、遺伝子検査の結果に基づいて栄養指導やサプリメント提案を行う予防医療型ビジネスモデルであり、機能性食品、サプリメント、アンチエイジング商品の日本企業との連携についても商談を希望。遺伝子データと栄養・健康ソリューションを組み合わせた付加価値サービスの共同開発に意欲的で、高品質な健康食品やウェルネス製品の活用を通じたサービスの高度化と差別化を図りたい。

MUK10

アクティブ ニードル テクノロジー

Active Needle Technology Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] アビンドン

[他事務所] ー

[HP] [https:// www.activeneedle.com](https://www.activeneedle.com)

低侵襲針 製品例

- 設立年 : 2016年
- 資本金 : 3200万円
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : 5300万円
- 事業内容 : 腫瘍・ワクチン等薬液送達技術の開発製造、医療用針の製造
- 主要製品 : 薬液送達・低侵襲針の製造
- 取引先 : 生検、薬物送達、ワクチン関連メーカー、製薬メーカー、医療機器メーカー
- 国際認証 : ISO13485、CEマーク
- 日本企業との取引経験 : ー

高周波振動技術を用いた針により医療処置の効果向上に貢献。低侵襲針による痛み軽減や薬剤・ワクチンの組織浸透（灌流）改善、超音波画像上での優れた視認性が特長。

メドテックや超音波工学の分野で、製品開発、試験、臨床研究、薬事対応に関する豊富な実績を有し、特定用途に特化した機器の共同開発と技術ライセンス供与により収益化を実現してきた。直近では低痛針やマイクロニードル技術、がん治療機器の共同開発に加え、農業・水産分野への応用展開にも取り組んでいる。

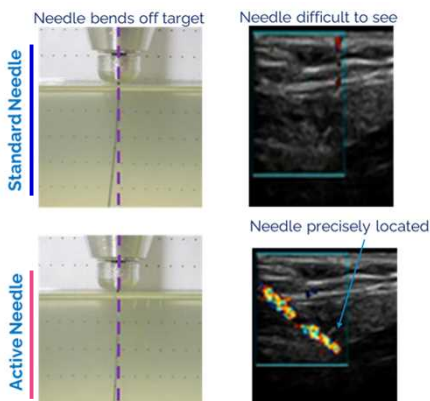
針を使う医療機器企業（マイクロニードルや超音波画像による視認性向上）や、ヒト・動物用医薬品関連の製薬企業との商談を望む。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

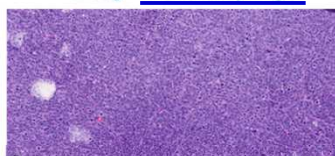
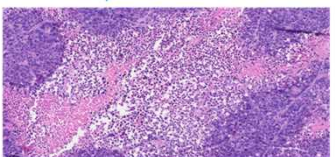
組織内への薬液の灌流送達を改善するための連携を希望。当社の画期的なテクノロジーを活用し、腫瘍内への薬剤送達分野におけるパートナーを探している。本技術は、低分子医薬品、バイオ医薬品、腫瘍溶解性ウイルスから粒子・ナノ粒子に至るまで幅広い薬剤に対応し、治療効果を最大化することができる。

この他、低痛性針の美容マイクロニードリング等の用途に向けて低痛性針に興味を持つ美容医療関連企業との提携を模索している。また、超音波ガイド下での視認性を高めた穿刺針に関する協業の可能性も模索している。これら分野での技術の実証を経て、開発提携およびその後のライセンス契約の締結を目指している。



正確な穿刺と優れた視認性

Drug + normal syringe

Drug + Active Needle
Widespread tumour cell death

抗がん剤の灌流改善効果
(ピンク領域のがん細胞が死滅)

MUK11

Pプラス スキンケア

Pplus Skin Care Limited

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ウィルトシャー

[他事務所] ポーツマス

[HP] <https://www.pplusmedical.com>研究機関向け
血小板保存装置
(DSD)

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : 3200万円
- 事業内容 : 再生医療、バイオ関連事業
- 主要製品 : 血小板保存装置(DSD)、
次世代血小板活性化剤(CRP-A)
- 取引先 : 医療機関、大学、製薬企業
- 国際認証 : ISO13485, MDR(欧州医療機器規則)に基づくCE
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

臨床・研究用の高度な血小板関連ソリューションを専門とする、再生医療・バイオメディカル企業。Pplus Medicalのブランドで事業を展開。

コア技術は、室温保存が可能な血小板保存装置(DSD)と、一貫性と信頼性が高い次世代血小板活性化剤(CRP-A)で、J&J、ロシュ、ハーバード大医学部など世界有数の製薬会社、研究機関、大学が採用。また、非侵襲的で患者ごとにカスタマイズした治療を望む世界的潮流に合わせ、針を使用しないPRP(多血小板血漿)ベースのARIAN™を開発し、特許を取得。強固な技術基盤と商業的成長を背景に、グローバルな事業拡大とネットワーク構築に注力している。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

血小板関連技術、特に培養血小板と先進的再生医療に代表される新興分野の開発、商業化にフォーカスし、再生医療と血小板科学の世界的リーダーである日本での合併事業を模索中。イノベーションと普及を加速できるパートナーとの提携を希望する。

当社は専門技術とインフラ、市場への知見で貢献、日本のパートナーは当社独自の血小板関連技術にアクセスし新たな再生医療用途の展開に活用可能。将来は欧州、日本を含むグローバル展開を視野に入れる。

■ 共同開発・技術提携

次世代血小板保存・活性化技術の共同開発を希望。特に性能向上、拡張性の確保、先進的な臨床・研究ワークフローへの組み込みに関心。対象分野は、保存期間延長と取扱容易性向上のための次世代血小板保存システムの共同研究開発、設計改良及び量産準備に向けたバイオメディカル機器メーカーとの協業などである。既存の診断・検査ワークフローに当社血小板技術を組み込み、血小板関連検査・研究における一貫性、再現性、効率性を向上させるアプローチが想定される。

■ 日本企業への生産委託

グローバル市場向け医療機器、科学関連製品ポートフォリオ拡大のため、高品質な日本の製造パートナーとサプライヤーを求める。医療機器を量産可能なISO13485対応メーカー、機器組立と性能最適化を支援可能な精密部品サプライヤー、グローバルな販売拡大を支援可能な長期的パートナーなどを想定。

次世代血小板活性化剤
(CRP-A)

当社研究開発施設

MPH07

ゼン ライフサイエンス

ZEN LIFE SCIENCES INC.

[参加予定者] 取締役
 [本社] タルラク・シティ
 [他事務所] ー
 [HP] <https://lloydlab.com>



製造製品サンプル



製造製品サンプル



製造製品サンプル

- 設立年 : 2025年
- 資本金 : 1500万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 2400万円
- 事業内容 : CDMO (医薬品開発製造受託業)
- 主要製品 : 各種医薬品製剤
- 取引先 : 製薬、バイオテクノロジー、ヘルスケア、研究開発機関、医薬品流通業者
- 国際認証 : ISO19001、FDA、GMP他
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

医薬品経済特区内に拠点を置く医薬品、ライフサイエンス企業である。製薬コングロマリットであるLloydグループの傘下であり、フィリピン、アセアン、世界市場への参入を目指す製薬、バイオテクノロジー、ヘルスケア企業に対して戦略的な生産能力と商業化プラットフォームを提供している。当社の強みは同グループの基盤に加え、フィリピン経済区庁(PEZA)の優遇措置、世界水準の製造能力、規制対応に関する高度な専門知識を有することであり、これらを活かして顧客の市場拡大を包括的に支援するとともに、国内外の市場向けに、国際的な品質およびコンプライアンス基準を満たす効率的な開発・製造・流通の提供を可能にしている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

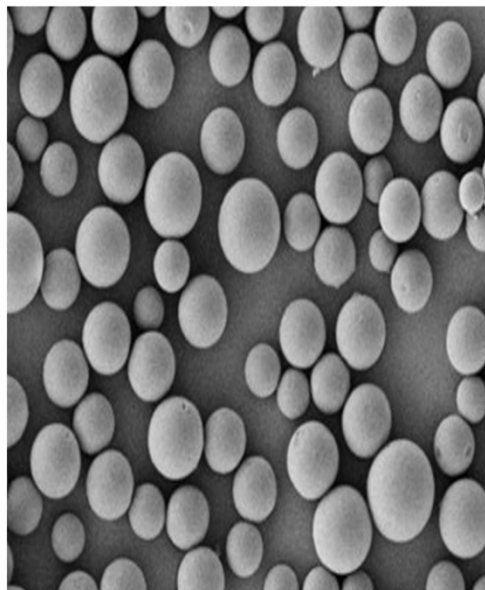
現在、先進製造技術へのアクセスの加速、研究開発能力の強化、そしてグローバル市場の変化するニーズに応えるための製品イノベーションの強化といった課題を抱えており、それらを解決するため、日本の製薬メーカー、バイオテクノロジー企業、研究機関、CDMO・CMO、ヘルスケアイノベーション企業等と共同開発・技術提携を前提とした商談を希望している。協業の主なターゲット領域は、ASEANおよび世界市場向けの医薬品製剤、特殊剤型、革新的な医療製品の共同開発、先進製造、品質保証、プロセス最適化における技術移転の機会の探索、新規薬物送達システムや付加価値医薬品を含む研究開発イニシアチブでの協力、規制遵守、GMP基準、市場承認戦略に関する専門知識の共有、当社のASEAN製造プラットフォームと日本の先進製薬技術を活用し、商業化と市場拡大を加速させる長期的な技術パートナーシップの構築である。

MIN20

エルヴィコン インディア

Elvikon India Pvt Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ハイデラバード（テランガーナ州）
 [他事務所] ー
 [HP] www.elvikon.com



シリカ樹脂粒子



製品

- 設立年 : 2018年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 1600万円
- 事業内容 : シリカ樹脂の開発・製造
- 主要製品 : シリカ樹脂
- 取引先 : 製薬会社、研究機関
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

クロマトグラフィー（成分分析）用のシリカゲルの開発・製造を行う。

医療、医薬品（製薬）を中心に広くバイオ技術分野にて使用されており、農業、食品分野も重要分野となる。

実験室における厳しい品質要求に応えるため、粒子サイズは用途に合わせて調整可能。多孔質の球状シリカ樹脂は主に製薬業界にて実績を積み重ね、最先端の材料科学、分析精度によりバイオ技術分野に浸透している。

ストックホルム本社では研究サービスの受託事業も手掛けており、コスト効率の高い分析・開発結果を短期間で提供できる。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

成分分析のもとになる分離用シリカ樹脂につき、分離精度向上、量産対応、そしてどんな材料にも適応できる柔軟性を高めるため、日本企業との共同開発を実現したい。材料科学、ナノ技術分野の技術革新をもたらす様な最先端分野の意見交換を通じて共同開発に繋がりたい。

■ 合併会社の設立

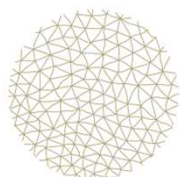
日本は最先端の医療機器・医薬品メーカーが多数あり、将来的には合併会社方式で技術提携を実現し、最先端の開発技術を提供したい。

MUK12

ソラスキュア

SolasCure Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ケンブリッジ
 [他事務所] ー
 [HP] <https://www.solascure.com/>



SolasCure

“ソラスキュア”ロゴマーク

- 設立年 : 2017年
- 資本金 : 51億2000万円
- 従業員数 : 11名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医薬品開発製造
- 主要製品 : 医薬品（創傷ジェル）
- 取引先 : 慢性創傷（DFU、VLU、ステーションIII/IVの褥瘡）患者を治療する医療提供者
- 国際認証 : GMP、GCP
- 日本企業との取引経験 : なし

[会社概要]

治癒しない慢性創傷のための治験治療薬であるオラーゼ・ウインド・ジェル（AWG）を開発している。AWGは元々薬用ウジから得られた組み換え酵素タルネーゼと独自の水分バランスハイドロジェルを組み合わせている。従来の酵素治療が死んだ組織のみを除去するのに対し、AWGは受容体経路を活性化し、自らの治癒反応を促す働きがある。痛みを伴わず、傷口を洗浄し、静脈性下肢潰瘍や糖尿病性足潰瘍などの治癒を促進することができる。今後、臨床開発を進め、特許の出願、製造のスケールアップに焦点を当てて行く。2027年までに第II相/第III相臨床試験を終了することを目標にしている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

日本およびアジアの製薬会社と医療機器メーカーで創傷ケアのポートフォリオとPMDA規制経験を持つ企業との間で、酵素によるデブリードマンおよび高度な創傷治療について、日本とアジア市場での商業化に向けて、日本企業との協業を希望している。具体的には、創傷ケアの臨床ネットワークと試験実行能力を持つパートナー企業と一緒に日本およびアジア市場向けAWG臨床プログラムの共同開発を目指している。加えて、GMPバイオ医薬品や酵素製造能力を持つ日本企業との間で製造についても共同開発も模索したいと考えている。

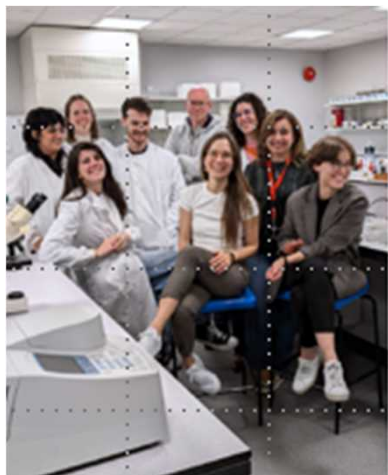
オラーゼ・ウインド・ジェル

MUK13

ハーラブ

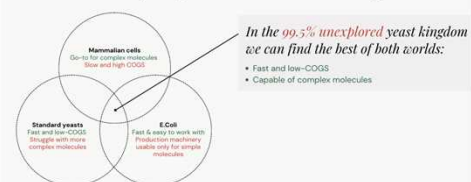
HERlab Ltd

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] コーンウォール
 [他事務所] ケンブリッジサイエンスパーク
 [HP] <https://www.herlab.bio>



チームメンバー

Standard production platforms weren't designed for veterinary economics and complexity - we need a different starting point



HERlab

業務説明

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : バイオテクノロジー開発
- 主要製品 : 微生物プラットフォーム
- 取引先 : 化学品・バイオ関連企業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

AI誘導型の酵母ベースバイオ製造プラットフォームを開発、人及び動物の健康のための治療用タンパク質やモノクローナル抗体を生産している。酵母生物多様性を体系的に探究し、1000万以上のタンパク質配列をスクリーニング、生物学的製剤を作るのに適した微生物を特定している。この生物多様性のアプローチにより、従来と比べ速く低コストで持続可能な高付加価値生物製剤の製造を可能にする。高付加価値を生み出す日本の工学・製造の強みと組み合わせるため、共同開発や技術提携を模索したいと考えている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

人間及び動物の健康のためのバイオ医薬品製造を目的とし、中長期のパートナーシップを確立すべく合併事業構築に関心のある企業と議論したい。日本・アジアにおいてバイオ医薬品製造能力を保有、市場アクセス・薬品開発に強みのある企業とヨーロッパで製品の共同開発と商業化に関する協業の確立を希望する。議論を通して、技術ポートフォリオ、知的財産のポジションを比較し、ヨーロッパ・第三国市場に効率的にサービスを提供する方法も一緒に検討したい。いきなり合併は難しいとのことであれば、技術提携からスタートすることももちろん可能。

■ 共同開発・技術提携

バイオ医薬品研究開発・製造、発酵、タンパク質工学に携わる日本企業と治療用タンパク質やモノクローナル抗体の酵母ベースの生産プラットフォームの共同開発を通して、人間並びに動物の健康に貢献したい。具体的にはCDMO（医薬品開発製造受託機関）、新薬開発に強みをもつ製薬会社、バイオプロセス開発者等をパートナー候補と考える。当社の研究開発から産業用バイオ医薬品生産への移行にも是非協力頂きたい。

MUK14

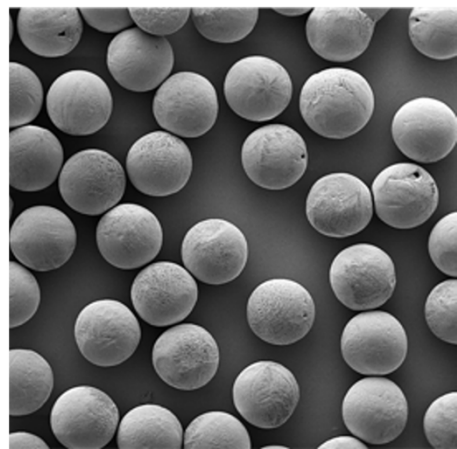
ルナ セラピューティクス

Luna Therapeutics Ltd

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ロンドン

[他事務所] ー

[HP] <https://www.luna-tx.com>

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 1名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 医療用バイオマテリアルの開発
- 主要製品 : 再生医療・細胞治療用マイクロスフィア (マイクロキャリア)
- 取引先 : 先端医療分野のバイオテック企業、製薬企業
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

ロンドン大学 (ユニバーシティカレッジ・ロンドン) 医学部教授が立ち上げた研究開発型スタートアップ企業。再生医療・細胞治療に用いられるマイクロスフィア (マイクロキャリア) の開発を行っている。

同社が開発中のCytoStrat®マイクロスフィアは、体内移植が可能で、またサイズ・性質 (表面組成、硬さ、多孔性等) を柔軟に調整できることから、様々な用途に向けたカスタマイズが可能である。現在は臨床段階で先端医療医薬品 (ATIMP) としての評価途上であり、将来的な商業化に向けて各種関連企業と積極的に連携していきたい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

当社のCytoStrat®マイクロスフィアの開発・商業化に向けて、日本のバイオテクノロジー関連企業、先端医療に携わる製薬メーカー・医療関連企業との共同開発・技術提携を目的とした商談を実施したい。共同開発・提携の内容については、用途開発・治療効果向上・製造技術・商業化に至るあらゆるフェーズでの連携が想定し得るが、特に直近の課題として臨床段階への移行と治験・評価における連携を希望している。現在は未だ開発途上であるが、本製品の用途としては細胞治療・再生医療、細胞工学 (ティッシュエンジニアリング)、標的化ドラッグデリバリー、バイオプロセッシング等の先端的医薬品の開発製造、といった様々な分野が想定し得るところ、近い将来の具体的治療法への適用とスケールアップによる商業化・収益化に向けて、中長期的かつ戦略的なパートナーシップの構築を期待している。



CytoStrat®
マイクロスフィア

MKO01

アポスター Apposter Inc.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] ソウル

[他事務所] 東京（日本）、サンノゼ（米国）

[HP] <https://www.apposter.com/>

“b.ring” スマートリング



“b.race” スマートバンド

- 設立年 : 2010年
- 資本金 : 1000万円
- 従業員数 : 30名
- 売上高 : 4億3000万円
- 事業内容 : ウェアラブル機器開発製造
- 主要製品 : スマートリング・バンドなどの健康ウェアラブル機器ソリューション
- 取引先 : 家電量販店、B2C Eコマース市場
- 国際認証 : CE、KC、TELEC
- 日本企業との取引経験 : 有

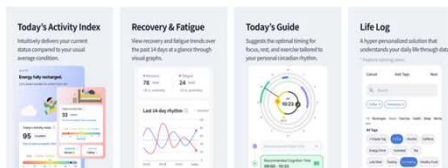
[会社概要]

当社はスマートリングやスマートバンドなどウェアラブル機器の開発および販売を行っている。軽量であるハードウェアと150万件以上蓄積されたバイオデータ記録（睡眠、心拍数、体温、動脈血酸素飽和度、ストレス、活動量）などに基づくAIヘルス基盤により、アプリによるデータ分析を可能とするソリューションを提供することができる。今後、ウェアラブル機器のメーカーからデータ駆動型のAIウェルネスプラットフォーム企業に進化させ、日韓市場だけでなく、アジア・欧州市場にも拡大し、AI分析サービスの強化と3000万件を目標とするバイオデータベースの構築により、高齢者ケア、企業向けウェルネス、保険パートナーとのB2BおよびB2Gビジネスの拡大を狙っている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

次世代のウェアラブル機器（スマートリング・バンド）を共同開発するため、バイオセンサーおよびコンポーネント技術を持つ日本企業を求めている。具体的にはPPG/温度センサー、低消費電力MCU（半導体チップ）、小型バッテリーの技術を持つパートナー企業と共同で測定精度および更なる小型化を実現していきたい。また、日本のウェルネス、高齢者ケア、デジタルヘルス企業や保険会社との間で高齢化社会のための予防的ウェルビーイング・サービスを共同開発すること、OEM/ODM供給も含めた共同マーケティングの機会についても一緒に検討したいと考えている。



AI “Body Rhythm”

MHK04

ドレシオ

DRESIO LIMITED

[参加予定者] 代表取締役

[本社] 香港

[他事務所]ー

[HP] <https://www.dresio.io/>

当社ソフトウェアの利用例

当社の動作評価機能を
既存アプリに統合した例パートナー企業による
エンドクライアントへの提供例

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 7500万円
- 従業員数 : 15名
- 売上高 : 2億2500万円
- 事業内容 : ソフトウェア開発・製造業
- 主要製品 : SaaSモデルのソフトウェア、
アウトリーチ・イベント、
API/SDKモデルのアプリ内統合
- 取引先 : 医療、保険、金融、建設、
運輸、スポーツ
- 国際認証 : ISO 27001
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

健康モニタリングを先駆的に提供する空間インテリジェンスAI企業である。筋骨格系の健康評価を基盤とし、スマートフォンをプロ仕様の動作分析ツールへと変革する。高齢者ケアを包括的にサポートするため、複数を統合した健康・ウェルネスプラットフォームへ事業を拡大している。当社の空間認識AIは動作解析に強みがあり、AIを活用した骨格追跡と生体力学的分析によりラボレベルの精度で人間の動きを理解する。筋骨格系評価と脳機能、心血管モニタリングなど他のウェルネス技術を組み合わせた、包括的なヘルスケアエコシステムへと発展させる予定である。既にアジアの大企業で販売チャネルを確立しており、日本の中小企業と共にグローバル市場への進出を目指したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

高齢者ケア・ウェルネス製品のアジア展開に関心のある日本企業を求めている。技術分野は、遠隔患者モニタリング機器、転倒検知システム、認知機能評価ツール、心臓モニタリングウェアラブル、バランス訓練機器、服薬遵守支援等を含むデジタルヘルス技術である。特に、高齢者介護IoT機器、在宅安全モニタリング、リハビリ機器、脳機能／認知機能トレーニングプラットフォーム、心血管モニタリング、および当社のデジタルヘルスプラットフォームと連携する環境支援型の生活支援技術に関心がある。

■ 共同開発・技術提携

統合型健康モニタリングソリューションの共同開発に向け、日本のパートナーを募集する。技術分野は、AI・コンピュータビジョン、センサーフュージョン、バイオメカニクス解析、IoT健康モニタリング、転倒予防技術、歩行分析、バランス評価、マルチモーダル健康データ統合である。特に、動作追跡用ウェアラブルセンサー、転倒検知用深度カメラ、感圧床材、スマートホームモニタリング、リハビリロボット、認知機能健康センサー、複数の健康モニタリング手法による高齢者ケア統合プラットフォームに関心がある。

■ 日本企業への販売

当社の動作評価技術を、日本企業のリハビリロボット、バランス訓練機器、スマートミラー、遠隔医療プラットフォーム、家庭用運動器具、理学療法機器、職場人間工学システム、高齢者向けフィットネス市場向けスポーツトレーニング機器などにモジュールとして組み込むことで、技術ライセンスを供与したい。69

MKO02

バイオバイト

BioBytes Inc.

[参加予定者] 代表取締役
[本社] チュンチョン
[他事務所] ソウル
[HP] <https://biobytes.ai/>



サルコペニア
診断風景



サルコペニア診断
AI機器画面

Biact Tablet™



筋肉の健康に繋がる
機能性食品

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 1400万円
- 従業員数 : 14名
- 売上高 : 8400万円
- 事業内容 : サルコペニア(加齢性筋肉減弱症)関連ソリューション事業
- 主要製品 : サルコペニア向け機能性食品、サルコペニア診断AIソリューション
- 取引先 : 医院全般(特に整形外科)、リハビリ施設、介護施設、医療機器メーカー他
- 国際認証 : ISO 13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

サルコペニア(加齢性筋肉減弱症)、フレイル(加齢衰弱)、リハビリテーション、健康長寿の領域にてデジタルヘルス事業を展開する企業。健康診断データ、握力、機能評価、動作関連情報を活用したAIベースのサルコペニア患者診断(スクリーニング)とモニタリングサービスを提供する。また、筋肉の健康に繋がる機能性健康食品を提供している。並行して、臨床データ、機能評価、検体を連携させたサルコペニアバイオバンク構築を進め、バイオマーカー開発にも取り組んでいる。日本の医療機器、リハビリテーション、介護、シニアヘルスケア分野の企業との協業を通じて、AI技術を実際の臨床・介護現場のワークフローへ統合・反映させて行くことを目指している。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携(デジタルヘルス分野)

医療機器、リハビリテーション、介護、デジタルヘルス、バイオマーカー研究等の分野の日本企業との協業を希望している。当社の技術的課題は、AIベースサルコペニア患者スクリーニング技術と医療・リハビリテーション・介護分野の機器やワークフローとの更なる統合、AIベースサルコペニア患者スクリーニング技術と握力・歩行・機能評価・モニタリングに関するセンサーや機器との接続性向上、多施設共同のサルコペニアバイオバンク構築に向けたサルコペニア関連バイオマーカー及び治療標的の更なる発見・検証である。今後韓国・日本市場を初め、グローバル市場へ展開することを視野に入れている。

■ 共同開発・技術提携(筋肉の健康向け製品分野)

筋肉の健康と健康長寿を目的とした機能性健康食品の共同開発、技術提携を希望している。協力対象分野は成分研究、処方開発、試作、OEM・製造、臨床エビデンス創出、バイオマーカーに基づく検証に加え、商業化を見据えている。当社はサルコペニアに関する臨床面の知見、クリニックを通じた顧客アクセス、臨床研究デザイン、機能評価データ、AIベースのスクリーニング、バイオマーカー研究の知見、製品コンセプト開発等の面で貢献できる。日本のパートナー企業には、機能性成分、処方技術、製造・OEMのノウハウ、品質管理、規制・表示への対応、健康長寿製品の流通に関する知見等を期待する。

MUK15

メディカル アセンド

Medical Ascend Limited

[参加予定者] 取締役
[本社]ダンディー
[他事務所]ー
[HP]<https://medascend.ai>



サービス提供イメージ

- 設立年：2024年
- 資本金：19万円
- 従業員数：4名
- 売上高：2700万円
- 事業内容：医療教育プラットフォーム開発
- 主要製品：MedAscend、Simulated Patient Records、OSCE Circuits
- 取引先：大学医学部、看護学校等
- 国際認証：ー
- 日本企業との取引経験：ー

[会社概要]

医療従事者向けのAI臨床コミュニケーションシミュレーションプラットフォーム「MedAscend」を開発・提供。大学、医療機関、看護・薬学の教育機関等を対象とした、AI患者との模擬診療、OSCE形式評価、臨床推論訓練、コミュニケーション能力向上を支援するサービスである。シナリオ作成、実践、評価、フィードバックまでを一元管理でき、教育機関独自の評価基準にも対応可能。さらに、患者記録シミュレーション機能やOSCE運営機能を備え、多人数教育へも適用可能。多言語対応しており日本市場における文化・教育制度へのローカライズを希望。ハードウェア不要のクラウド型サービスであり、医療教育のDX推進と質の高い実践教育の実現に貢献している。

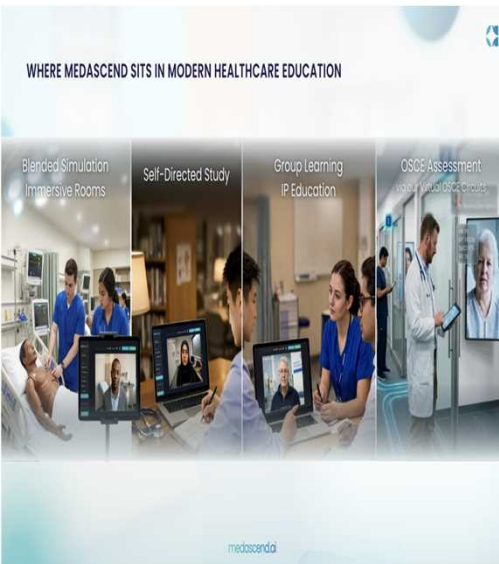
商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

医療教育、デジタルヘルス分野の企業との共同開発および技術提携を希望。同社のAI技術を日本の教育環境に適合させるローカライズや、既存のシミュレーションシステム・教育プラットフォームとの連携を検討したい。当社システムは医学（内科、外科、歯科等）、看護、薬学など幅広い分野で利用可能であり、日本語にも対応。日本企業には、教育コンテンツの現地化、医療教育向けシステム連携、販売展開支援、技術導入支援などの協力を期待。

加えて、日本の医療教育市場への参入を見据え、大学、病院等における教育実態や導入プロセスについて理解を深めたい。特にコミュニケーション教育や模擬患者教育の実施方法、調達ルート、教育制度、言語・文化面での要件、既存シミュレーション環境の状況などに関心高い。そして、日本でのAI活用教育のニーズや受容性を把握し、販売チャネルや協業候補先を探索したい。将来的な販売・PoC・パイロット導入の可能性を念頭に、医療教育関連企業、医療機器や消耗品メーカー、医療用品卸売など幅広い事業者との商談を希望。

サービスは自社開発であるため、AI・ソフトウェア企業に対し、日本固有のシステム要件やセキュリティ要件への対応について意見交換も行いたい。



サービスの特長

MUK16

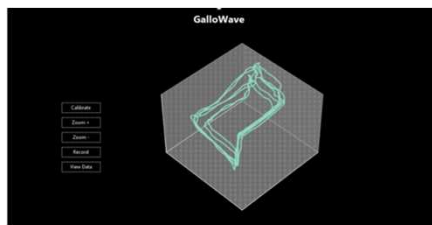
ギャロウェーブ

Gallowave Ltd

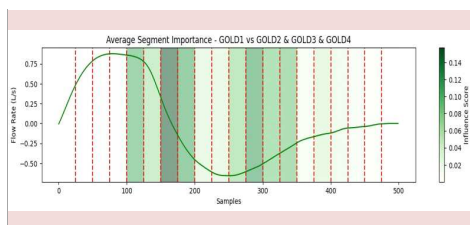
[参加予定者] 代表取締役

[本社] カーディフ

[他事務所] ー

[HP] <https://www.gallowave.co.uk/>

2次元呼吸シグナルの
3次元展開画面



生理学的波形の動き



慢性疾患(肺疾患)
のイメージ

- 設立年 : 2024年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 5名
- 売上高 : 900万円
- 事業内容 : 医療技術・AI関連
ソフトウェア開発
- 主要製品 : 医療技術・AI関連
ソフトウェア開発サービス
- 取引先 : 医療機器メーカー
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

地域医療現場で慢性疾患のスクリーニングと管理を支援する革新的な手法の開発に取り組む先進的な情報技術コンサルティング企業。早期介入と地域医療支援を通じて、利用し易く費用対効果の高い診断技術の開発支援を使命とする。当社の専門分野は、安静時の生理学的波形の解析・処理。安静時の生理学的波形は、慢性疾患の有無に関する診断のきっかけと成り得る上、波形の解釈はデジタル自動化に適している。説明可能で人間中心のAIを活用することで、信頼性・透明性・革新性を向上、患者が特別な検査を受ける必要性や、熟練した検査担当者に頼った解析作業の負担を低減できる。当社は医療機器そのものは製造せず、主に特注ソフトウェアの設計、助言、開発支援を行っている。

商談会参加目的

■ 合併会社の設立

慢性疾患診断のための革新的な信号処理技術を発展させることに関心をお持ちの日本企業との合併事業の設立を希望する。専門性を相互に補完できる共同研究開発を通じて、生理学的波形解析を活用し、より早期の検出、改善されたモニタリング、より個別化された医療ソリューションを実現することで、世界的な医療課題に対応する次世代医療機器イノベーションの最前線に立つことを目指す。最終的には合併企業を通じた商業化までを目指し、グローバル市場展開を視野に入れている。英国・日本に加えて、インドやこれまで当社がビジネスを展開している中国をターゲット市場として考えている。

■ 共同開発・技術提携

オープンな条件の情報・意見交換を軸とした日本のライフサイエンス企業との共同開発及び技術協力を希望する。慢性疾患向けの新しい診断・モニタリングソリューションの開発を加速することで患者の転帰改善・早期の退院を支援すると共に、より効果的な長期ケアを支援する革新的で拡張性の有る技術の実現を目指す。当社はソフトウェア開発、AIを活用した生理学的データ解析・活用の面で強みを持つ一方、センサーのデザインや関連の機器開発面で専門性と豊富な経験を持つパートナー企業からの提案を期待している。

MTW03

インプレッシブ ケア

Impressive Care Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] 台北
 [他事務所] ー
 [HP] www.impressive.care



男性用UROBOT



女性用UROBOT

- 設立年 : 2019年
- 資本金 : 3億円
- 従業員数 : 8名
- 売上高 : ー
- 事業内容 : 慢性腎臓疾患予防機器、システム開発
- 主要製品 : 自動尿検査ロボット
- 取引先 : 政府保健機関
- 国際認証 : TFDA
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

スタートアップ段階にあり、台湾人が人口比率で世界一となっている人工透析患者数、及び重症の腎臓疾患に苦しむ人々の削減を目指し、それらの早期発見、及び投薬治療を可能にする基盤構築に取り組んでいる。具体的には自動尿検査機器、UROBOTを開発、公衆トイレに設置して無料で慢性腎臓疾患の予防を実施する。UROBOTにより血糖値等の数値が2分以内に受診者のスマホに送付され、危険レベルにある人に予防薬、予防医療機器の販売提供に繋げる取組である。販売にはBig Health Mallを2027年の第二四半期にも立ち上げ予定。医者に診てもらうことによる健康保険負担、及び人手の削減効果は大きく、国家医療保険体制の継続維持に貢献する。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

Big Health Mallを使って老人介護及び健康管理商品の販売を実施するため、日本の医療製品販売関連の会社と代理店契約を締結し台湾やその他東南アジアでの販売に繋がりたい。日本の優れた健康管理商品は症状に合わせてきめ細やかな品揃えがあり、老人医療、腎臓疾患等の予防医療に役立てたい。また出来れば上記日本の医療製品関連の会社とのパートナーシップ構築に基づき、UROBOTを日本に普及させるための取組にも着手したい。台湾における14か月にわたる導入治験（政府保健機関との取組）の経験を役立てるため合併会社を設立して取り組みたい。

■ 共同開発・技術提携

UROBOTの心臓部分となるセンサー、尿検査用キット、所謂体外診断装置の共同開発を日本の医療製品メーカーと実施したい。大量生産と安定供給が重要で、日本の製造メーカーとの商談に期待している。上記日本の医療製品メーカーとのパートナーシップ構築が、医療製品販売取組の基盤構築にも波及してゆくと良いと考えている。

MIN21

カルマ シルバーライフ

KARMA Silverlife Private Limited

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] コルカタ（西ベンガル州）
 [他事務所] ー
 [HP] <https://karmasilverlife.com>



車椅子製品

- 設立年 : 2020年
- 資本金 : 940万円
- 従業員数 : 88名
- 売上高 : 2億1000万円
- 事業内容 : 高齢者介護製品販売
- 主要製品 : 車椅子、他介護機器
- 取引先 : 代理店、個人
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

当社は台湾KARMA Medical社製車椅子の個人向け販売を2020年より手掛けており、その後高齢者介護製品にも取り扱いを広げ、最近ではインド亜大陸向け同社製品の独占販売権を得て、915都市に2780の医療機器取り扱いディーラー網を築くに至っている。

この販売網を生かし現在では在宅看護用ベット、ポータブルトイレ、入浴関連機器等に代表される介護用機器、及び歩行器、血圧モニターや、その他リハビリ機器（整形外科用）にも取扱いを広げている。今後は高齢者向け関連製品で多様化の進む日本との関係を強化して、南インド向けの介護製品開発や現地生産化を実現したい。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

手押し・電動車椅子（全体売上の65%）を中心に高齢者介護製品、及びリハビリ製品等の商品ラインアップを拡充するため日本の代表的製品のインド、南アジアでの販売代理店契約につき話したい。インドは高齢者人口が2030年に1億9300万人に達する巨大市場で、車椅子、在宅介護製品の現状販売網（代理店、ネット上含む）を生かし、取扱商品の多角化を実現したい。

■ 共同開発・技術提携

インド、南アジア向けの高齢者介護、リハビリ製品につき、現地生活習慣等に適合し、高齢者がより良い生活を実現できる様な製品開発を、日本の優れた技術を導入することにより実施したい。当地はまだ独自のデザインや現地生産に向けた体制が整備されておらず、中長期的な視点から日本企業との本格的技術提携が期待される。将来的に現地生産化に移行できる様、合併会社設立も含め日本企業との関係構築を目指す。



血圧測定

MGE01

エアーマット プラス

AirMed PLUS GmbH

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ボーフム
 [他事務所] ー
 [HP] <https://airmed-plus.de/>



医療機関用
褥瘡予防システム



小型空気清浄機



自動手指洗浄機

- 設立年 : 2009年
- 資本金 : 800万円
- 従業員数 : 4名
- 売上高 : 9000万円
- 事業内容 : 医療機器の製造販売
- 主要製品 : 褥瘡予防システム等の高齢者向け介護用品、福祉用品
- 取引先 : 医療機関、介護施設他
- 国際認証 : ISO 13485:2016
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

褥瘡予防システム（エアマットレス等）をはじめとする介護用品・福祉用品を製造販売する企業。日常生活用品、日常生活補助具、歩行器、車椅子、座位保持装置、電動スクーター、そしてEUのMDR（医療機器規則）において医療機器に分類される製品等、多数の商品を取り扱う。ドイツ国内だけでなく多くのEU諸国でも販売を手掛けており、市場評価を確立している。日本市場を、革新的な介護用品を創出出来るイノベーション市場と認識しており、強い関心を持っている。代表取締役は2014年以降、計21回日本を訪問、郡山市で開催されるメディカルクリエーションの展示会には定期的に参加している。また、大阪のメディカルジャパンにも複数回出展経験を持つ。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

高齢者介護用のイノベティブな日本製品について、ドイツ市場向けの販売代理（distributorship）契約を希望。他のEU諸国への展開も視野に入れている。対象製品が、既にドイツやEU諸国で医療機器の承認を取得しているか、取得可能であることが望ましい。当社が承認取得を支援することも可能である。

たとえば、当社の主力商品であるポンプ制御交互圧式マットレス褥瘡予防システムの市場においては、フォーム材と空気充填を組み合わせたハイブリッド型モデルの競合品が登場しており、日本製の代替品に期待している。また、褥瘡予防システムを中心とした既存製品ポートフォリオの拡充に繋がる、要介護者向けの補助器具にも関心がある。

MTH08

TP グッドヘルス

TP Good Health Co., Ltd.

[参加予定者] 代表取締役

[本社] バンコク

[他事務所] ー

[HP] <https://www.seriseniorcare.com>

長期高齢者ケアサービス

認知症ケアプログラム
による看護支援

理学療法士によるリハビリ

- 設立年 : 2023年
- 資本金 : 500万円
- 従業員数 : 45名
- 売上高 : 700万円
- 事業内容 : リハビリテーションセンターの運営
- 主要製品 : 神経専門高齢者ケア、リハビリテーション
- 取引先 : 高齢者ヘルスケア、看護ケアリハビリサービス、
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : 有

[会社概要]

長期高齢者ケア、認知症ケア、神経リハビリテーション、個別医療サービスを専門とする高齢者ケア・リハビリテーションセンターを運営している。当社は、専門医師の監督のもとで、長期的な医療支援を必要とする患者に専門的なリハビリテーションと看護ケアを提供しており、統合医療サービス、専門的な看護支援、リハビリプログラム、最新のケア管理を通じて生活の質向上に注力している。当社は、患者の治療結果と業務効率向上のために、革新的な医療技術と国際的なケア基準の採用にコミットしており、急速な高齢化を踏まえ、日本の企業と協力し、先進的な高齢者ケアソリューション、リハビリテーション技術、スマート医療システムをタイ市場に導入しようと考えている。

商談会参加目的

■代理店契約・日本製品の販売

リハビリの成果、高齢者の安全性、運用効率向上のために高品質な日本の医療製品と技術を導入したい。パイロット実施、長期的な協力を通じてタイの医療・高齢者ケア市場に進出したい日本企業を探している。具体的には、リハビリ機器、高齢者ケア技術、スマート看護システム、転倒防止システム、遠隔患者モニタリング、医療IoT認知症ケアに知見がある企業が対象となる。

■合併会社の設立

タイで需要が急速に高まっている高齢者ケアおよびリハビリサービスの拡大に向け、日本の医療技術企業と合併事業の可能性を検討したい。特に日本企業は先進技術と運用の専門知識を持ち、ビジネス機会を創出できると考えている。戦略的パートナーシップ、専門ケアセンターの設立、地域拡大の機会について議論したい。高齢者介護事業、プレミアム介護施設サービスに関心がある企業が対象となる。

■共同開発・技術提携

ASEAN市場に適した高齢者ケアソリューションの開発と現地化を日本企業と進めたい。日本のリハビリ手法、医療技術、AI支援モニタリングシステム、看護ケアを統合することに関心がある。協力を通じて、ケアの質、運用効率、患者回復の成果向上を目指し、パイロット実施、技術適応、共同サービス開発、高齢者医療分野における長期的な技術協力に関して議論したい。AI医療システム、高齢者モニタリング技術、デジタルヘルスケアプラットフォーム、スマートナーシングケア、予防医療に知見がある企業が望ましい。

MTH09

P.S.ケアアンドプロパティー

P.S. Care and Property Company Limited

[参加予定者] 代表取締役
[本社] ウドーンターニー
[他事務所] チャイヤブーム
[HP] <https://pscare-thailand.com/>



介護現場

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 10名
- 売上高 : 4600万円
- 事業内容 : 介護人材派遣
- 主要製品 : 同上
- 取引先 : 個人、病院
- 国際認証 : ー
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

現在2つの介護施設を運営するとともに、介護人材の派遣を実施している。タイでは、高齢化に伴う在宅介護や病院介護のニーズが増加している。介護を必要とする患者や高齢者の状況から最適な人材の派遣を実現する、デジタル基盤の構築を進めている。

ケアを必要とする患者、高齢者の状況をリアルタイムでモニタリングするためのウェアラブル端末の開発、血圧、血糖値、酸素濃度、体温、心拍数等重要数値の常時モニタリング、異常値が検出された場合のアラート発信、介護人材派遣に繋がるGPS機能と、即時に必要な介護人材派遣を実現できる様なデジタル基盤を開発、構築したい。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

現在は会社スタッフがマニュアルで行う、介護人材派遣をデジタル基盤の構築により、派遣人材選択、派遣、決済業務に至るまでを人間を介さずに実現したい。まずはケアを必要とする患者、高齢者の状況モニタリングのため（転倒等の事故、体調の急変）、AIを利用したモニタリングシステム及びウェアラブル端末の開発、次はそれぞれの状況に応じた介護人材の派遣に繋げるネットワーク開発、構築につき日本の最先端技術、機器につき商談を希望する。

タイでも介護を行う人材確保は大きな課題で、有効なリクルーティング及び必要なトレーニングについても、上記モニタリング及び派遣ネットワークとは別に、日本の現状に照らし話したい。



介護人材募集

MIN22

ペンタゴン インディア

Pentagonn India

[参加予定者] 代表取締役
 [本社] ノイダ（ウッタル・プラデーシュ州）
 [他事務所] シンガポール
 [HP] <https://www.thepentagonn.com>



VDSL 分配器

ブロードバンド
通信回線テスターブロードバンド
通信回線コネクター

- 設立年 : 1994年
- 資本金 : 1億6000万円
- 従業員数 : 60名
- 売上高 : 8億円
- 事業内容 : 通信機器卸売業
- 主要製品 : 光ファイバー（FTTH）ソリューション、通信インフラ製品、電子ソリューション、通信アクセサリ
- 取引先 : 通信事業者、防衛、鉄道、病院、空港、製鉄所、流通業者（小売・卸売）
- 国際認証 : BIS, RoHS, CE, ISO
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

通信事業者などの顧客に対し、通信インフラ、光ファイバー（FTTH）関連製品ソリューション、アクセサリを調達し、インド市場に適した技術製品の市場開発を行っている。米国3M社の代理店でもあり、今後は、日本企業のIT/IoT、EV、新エネルギー、省エネ機械やシステム、新素材などの分野で、日本製品をインド市場に導入したいと考えている。市場開発、流通ネットワークの構築、製品のローカライゼーション、アフターセールス能力の分野で、将来に向けた投資を考えている。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

日本の中小製造業やテクノロジー中小企業との間での代理店契約を考えている。具体的には、IT/IoT、通信インフラ、EV、新エネルギー、省エネ機械・システム、新素材の分野の日本製品およびコンポーネントを探している。当社のインド市場への理解、流通経験、3M代理店としての経験、通信・電子機器の分野での信頼できるブランド力を活かし、今後、拡大が予想されるインフラ需要に対応したいと考えている。

■ 共同開発・技術提携

日本の中小企業との技術提携により、高品質な日本の技術をインド市場に適合させるローカライゼーション、製品の共同開発、部品のインテグレーション、品質改善、技術ノウハウなどの分野での協業を実現したいと考えている。具体的には、通信、IoT、EV、エネルギー効率、材料ベースの製品などのインド市場向けのカスタマイズなどが含まれる。

■ 合併会社の設立

当社は、流通、組み立て、市場開発、製品のローカライズ、アフターサービスなどの分野でのパートナーを求める日本企業との間でインドでの合併会社の設立を通じて、長期的な戦略的パートナーシップの構築を目指している。目的は、インドで作った製品を日本に輸出することではなく、日本の技術や製品をインドや他の第三国市場に導入することである。

MSI04

ジャーナイズ グローバル

Gernise Global Pte Ltd

[参加予定者] 部長
 [本社] シンガポール
 [他事務所] -
 [HP] <https://gerniseglobal.com>



プラスチックの用途例

取扱プラスチック
フィルム

- 設立年 : 2014年
- 資本金 : 1200万円
- 従業員数 : 8名
- 売上高 : 1億5000万円
- 事業内容 : プラスチック材料・包装資材・
バイオエコ素材の卸売、販売
- 主要製品 : プラスチックフィルム、医療用
フィルム、バイオ・エコ素材等
- 取引先 : 製造業、医療業、飲食業等
- 国際認証 : -
- 日本企業との取引経験 : あり

[会社概要]

機械部品や包装資材のエンジニアリングプラスチックの卸売、販売が主力事業。東南アジアに事業展開しており、幅広い産業向けに高品質材料を供給中。医療分野ではTPU（熱可塑性ポリウレタン）や医療機器用のプラスチック部品、包装フィルム等を取り扱う。ユーザーに対し用途に応じた材料提案やソリューション提供を行える点が強み。近年は環境配慮型素材やバイオプラスチック素材にも注力し飲食・宿泊業への生分解性プラ製品も供給中。周辺国の製造業、加工業との豊富なネットワークがあり、大手日本企業とも取引中。別事業としてツバメの巣由来のサプリメントを自社ブランドで展開している。

商談会参加目的

■ 代理店契約・日本製品の販売

東南アジア地域におけるプラフィルムや環境配慮型素材の代理店としての実績があり、日本製品の現地展開を強化したい。医療機器用のプラ部品、医療消耗品用の包装用フィルム、医療用プラ製品をテーマとする商談を期待しているが、自動車・電子産業用のプラ部品や原材料など、幅広いエンジニアリングプラスチックについても商談を希望。また、生分解性のバイオプラスチックを用いたカトラリーやアップサイクルされた皿やコップ、トレイなど、ホテルや飲食店向けの環境に優しいプラ製品にも関心あり。東南アジアへの製品展開を希望する日本企業から積極的な提案を期待している。

東南アジアで操業する日系製造業を顧客に持ち、自動車、電子機器、医療機器関連の上流工程を担う現地の日本企業に対し、プラスチック部品や原材料等の供給実績が豊富。原油の調達リスク高まる中、プラ資材を安定供給できるサプライヤーとして、日本企業やその東南アジア拠点へのプラスチック資材供給についても商談希望。

MGE02

キューテック シーイーメッド

Qtec CE-Med GmbH

[参加予定者] 代表取締役

[本社] リューベック

[他事務所] ー

[HP] <https://ce-med.qtec-group.com/en/>

当社経営者

- 設立年 : 2022年
- 資本金 : ー
- 従業員数 : 6名
- 売上高 : 1800万円
- 事業内容 : 医療機器製造・販売・コンサルティング
- 主要製品 : 肛門科用医療機器
- 取引先 : 医療機器関連業界
- 国際認証 : ISO13485
- 日本企業との取引経験 : ー

[会社概要]

医療機器業界向けの規制・品質・コンプライアンス関連のサービスを提供するqtecグループの一員として設立された。自社で開発・販売を行っており、特に品質・使いやすさ、安全、規制遵守に注力している。大きな強みは、技術的専門知識と規制に関する知識を組み合わせることにより、欧州医療機器規制（MDR）の要件に従い製品を開発、品質管理の認証を取得するとともに、認証機関との協力関係も確立している点。持続可能なビジネスを実現すべく、効率的で信頼性の高いソリューションを提供していることで顧客からも評価されている。

商談会参加目的

■ 共同開発・技術提携

EUにはMDR（欧州医療機器規制）あるいはIVDR（体外診断用医薬品規制）といった規制があり、EU以外に拠点を置く製造企業は、EUでの医療機器製造・販売のためにEU内にAuthorized Representative（認可代理人）を任命する必要がある。当社は、法的側面のサービス提供、あるいは認定のための品質管理システムアドバイス、EU専門機関との関係等を通じて、日本の製造業者が規制義務を果たすよう支援し、製品開発と商品販売に専念してもらうことに努める。また、当社との技術提携、当社の業界ネットワークを通し、潜在的なビジネスパートナーを紹介することも検討可能。



当社担当製品例